



ヤフー株式会社
2015年度 第3四半期
決算説明会

2016年2月2日

目次

- P. 4 2015年度 第3四半期 連結業績
- P. 17 主要指標の動向
- P. 23 基幹事業（広告関連／会員サービス／オークション関連）
- P. 40 先行投資事業（ショッピング／クレジットカード）
- P. 56 更なる成長に向けて
- P. 60 四半期 連結業績 補足資料

当社は2014年度より国際会計基準(IFRS)を適用しています。(移行日:2013年4月1日)
2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうることをご了承ください。会社の業績に影響を与えうる事項の詳細な記載は「平成28年3月期 第3四半期決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。

ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

2015年度 第3四半期 連結業績

2015年度 第3四半期 業績ハイライト

売上高	1,964 億円	前年同四半期比 +82.6%	
営業利益	431 億円	前年同四半期比 -13.7%	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	287 億円	前年同四半期比 -14.0%	
希薄化後 1株当たり四半期利益	5.06 円	前年同四半期比 -14.0%	
広告関連売上高	660 億円	前年同四半期比 +6.3%	スマートフォン経由比率 41.4%
検索連動型広告 売上高	334 億円	前年同四半期比 -10.4%	
ディスプレイ広告 売上高	326 億円	前年同四半期比 +31.4%	
eコマース国内流通総額*1	4,291 億円	前年同四半期比 +32.2%	スマートフォン経由比率*2 43.6%
内、アスクル(株)におけるBtoB事業 インターネット経由売上高(取扱高)*3	501 億円		

*1 ショッピング関連取扱高、オークション関連取扱高、2015年9月21日から2015年12月20日までのアスクル(株)単体売上高におけるBtoB事業インターネット経由売上高(取扱高)を含んでいます。

ショッピング関連取扱高には、アスクル(株)におけるLOHACO事業の2015年9月21日から2015年12月20日までの売上高(取扱高)を含んでいます。

*2 ショッピング関連取扱高とオークション関連取扱高におけるスマートフォン経由の取扱高比率です。

*3 2015年9月21日から2015年12月20日までのアスクル(株)単体売上高におけるBtoB事業インターネット経由売上高(取扱高)を含んでいます。

2015年度 第3四半期 ハイライト

広告関連事業

- ・スマートフォン広告売上高が順調に増加（前年同四半期比 +30.4%）
- ・YDN等の売上高が引き続き好調に推移（前年同四半期比 +52.2%）
- ・PC経由の検索連動型広告売上高は減少基調

eコマース関連事業

- ・ショッピング事業の取扱高^(*1)の成長率が飛躍的に加速（前年同四半期比 +48.3%）
- ・売り場の活性化に伴い、ショッピング広告売上高が増加（前年同四半期比 2.3倍）
- ・オークション関連事業の取扱高は安定成長を持続（前年同四半期比 +5.4%）

クレジットカード事業

- ・第3四半期末時点の有効会員数は180万
- ・eコマースと連携したマーケティング施策が奏功し、
Yahoo! JAPANカードの稼働率^(*2)が7割以上に上昇

下半期の販売促進活動の強化は、 中長期の収益成長を 加速させるための投資

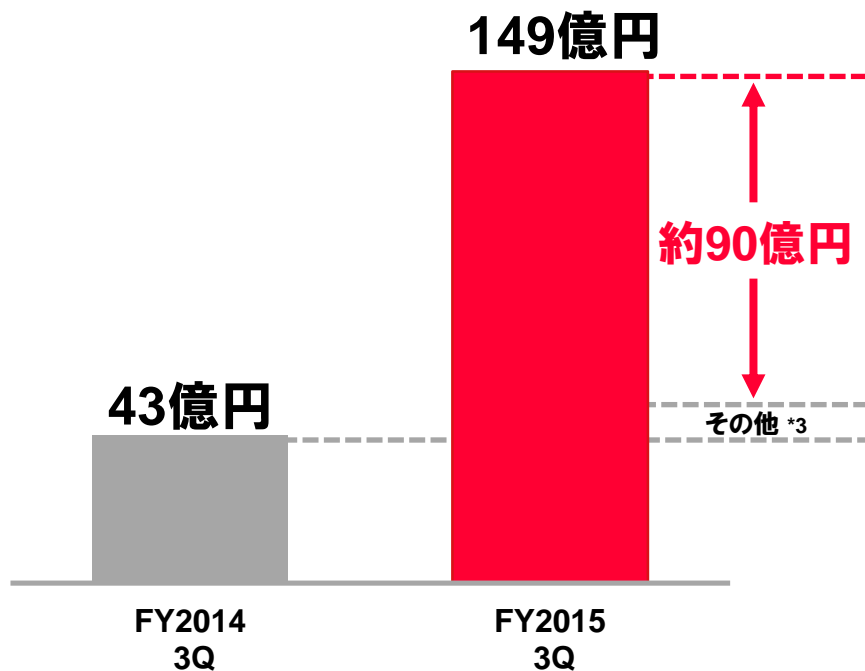
メディア力の
強化

eコマース
事業の拡大

決済金融
事業の拡大

施策を計画通りに遂行し、
想定通りの効果を得ることができた

販促関連費用等^(*)を 前年同四半期比で90億円増加して販売促進活動を強化



概算

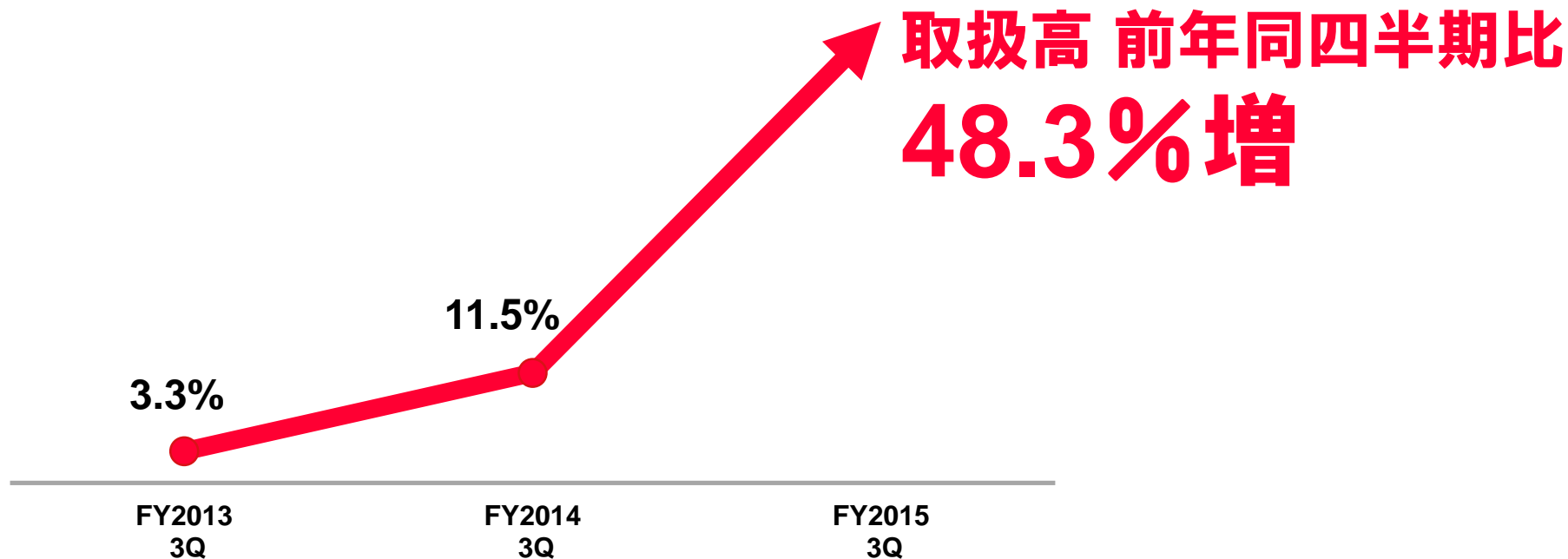
ショッピング事業	50億円
アプリ関連	20億円
オークション事業	10億円
決済金融事業等 ^{*2}	10億円
合計	約90億円

*1 販売促進費、広告宣伝費の合計額です。

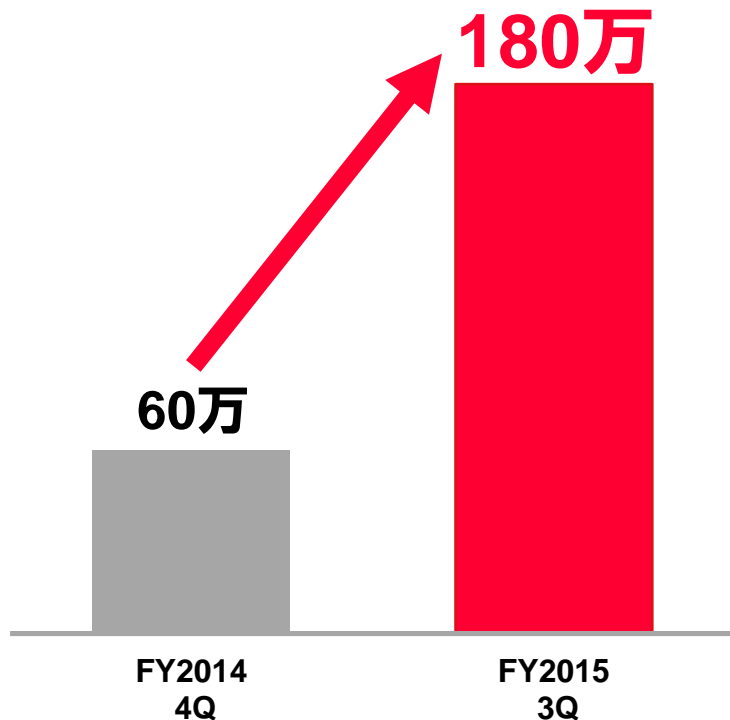
*2 決済金融事業、その他サービスの販売促進費、広告宣伝費を含んでいます。

*3 その他子会社の販促関連費用等の増加分です。

「売り場の整備」と「集客」の相乗効果で、 ショッピング事業の成長率が飛躍的に加速



クレジットカード事業の有効会員数も 順調に増加



連結子会社化以降、
有効会員数が3倍に拡大

株式会社一休の株式等を公開買付け 完全子会社化を目指す

顧客層、利用シーンに応じた
宿泊・飲食予約サービスを提供

特別

一休.com

日常

YAHOO! JAPAN トラベル
YAHOO! JAPAN 予約 飲食店

- 取得金額は約1,000億円(予定)
- 一休のブランド、ドメインは存続
- 高級セグメントで確立した
プレゼンスをもつ一休に、
ユーザー・データ基盤を活用して
見込み顧客を効率的に送客(予定)
- 伸びしろの大きな飲食予約事業で
早期のポジション確立に邁進

売上高

(億円)

2,000

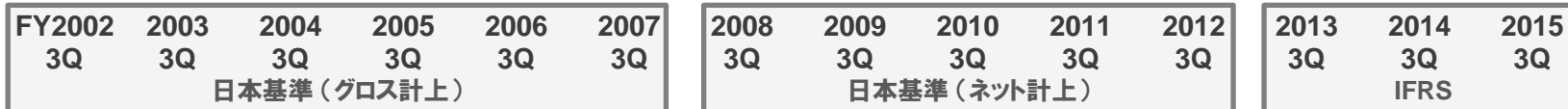
1,000

0

1,964億円

前年同四半期比 82.6%増

1,075



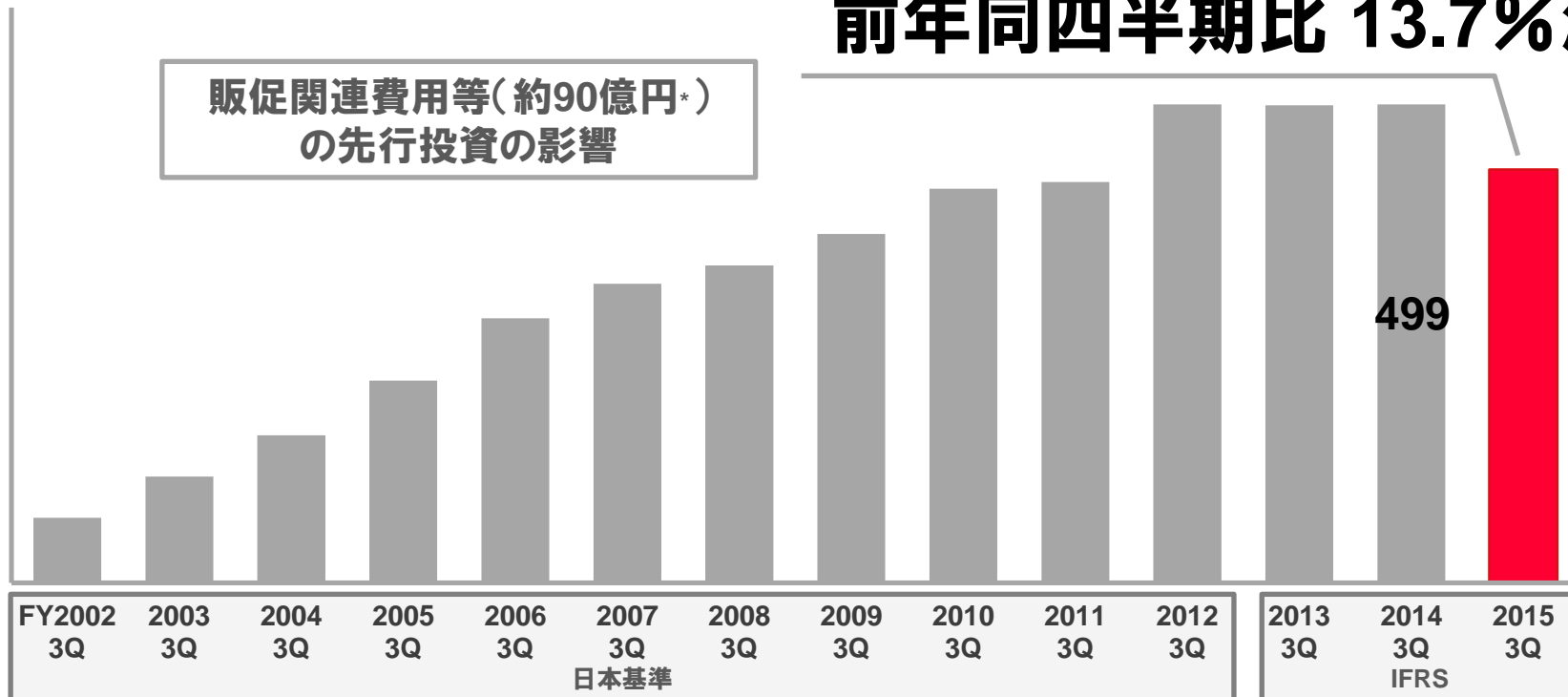
営業利益 –積極的な販売促進活動を実施

431億円

前年同四半期比 13.7%減

(億円)

販促関連費用等(約90億円*)
の先行投資の影響

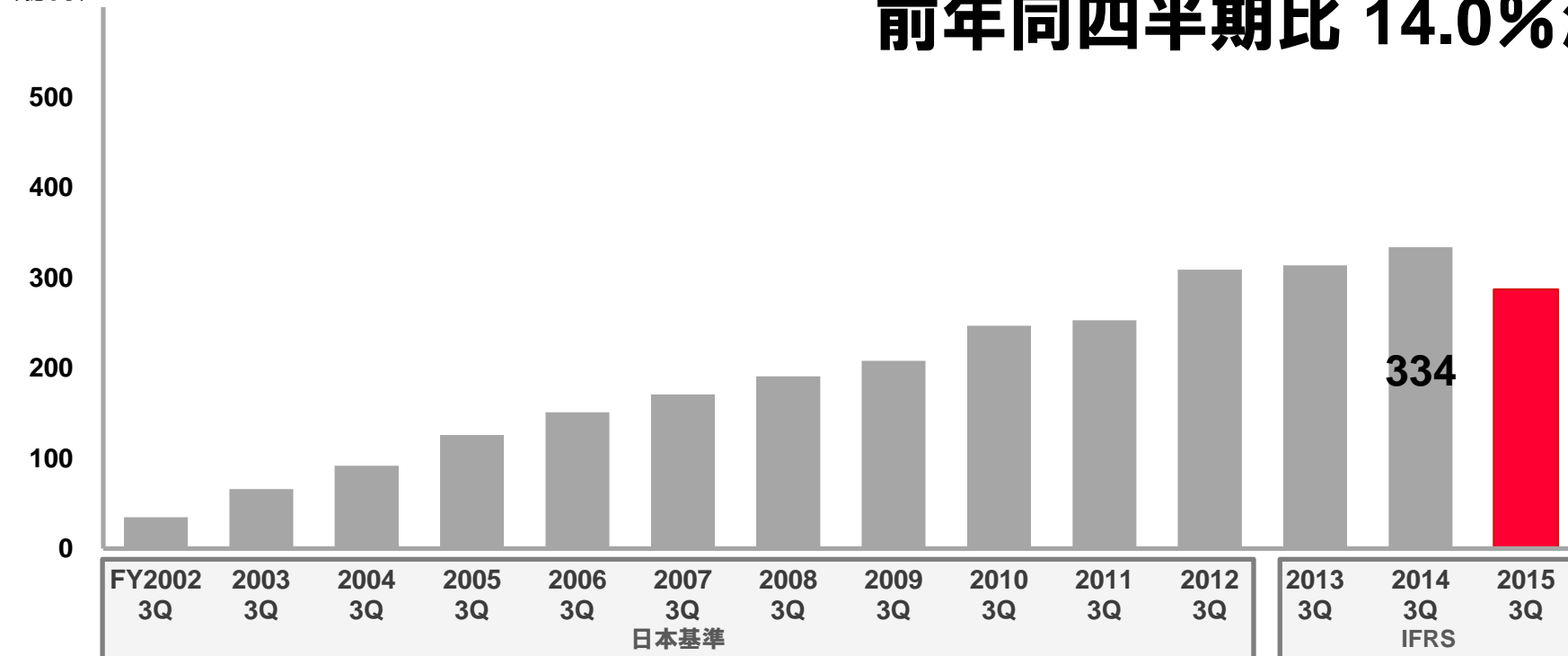


親会社の所有者に帰属する四半期利益

287億円

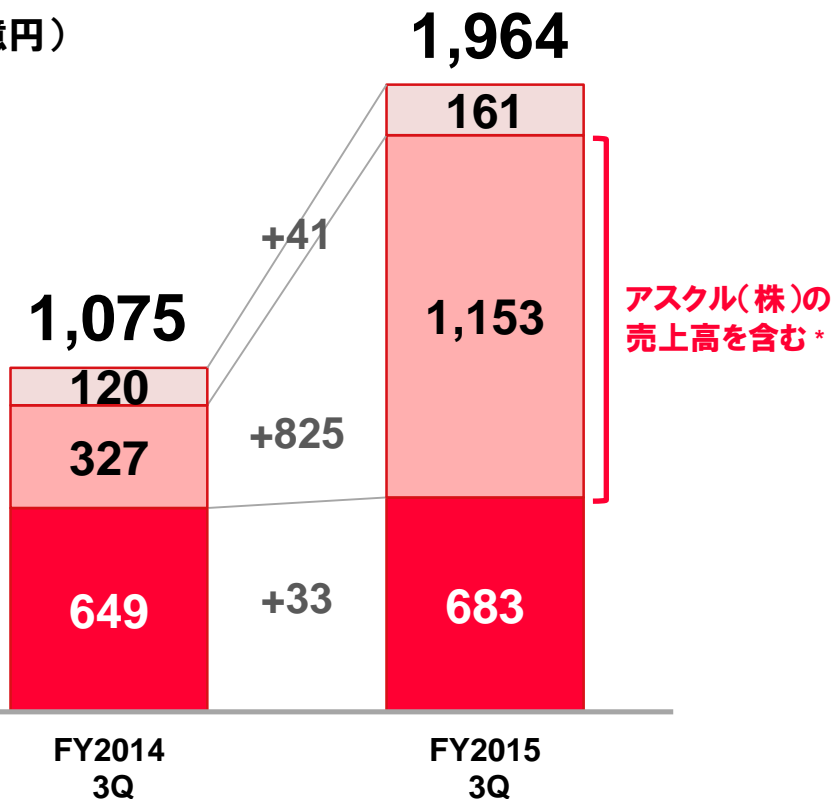
前年同四半期比 14.0%減

(億円)



売上高構成

(億円)



マーケティングソリューション事業

前年同四半期比 5.2%増
ディスプレイ広告売上高の増加

コンシューマ事業*

前年同四半期比 3.5倍
アスクル(株)の連結

その他

前年同四半期比 34.1%増
ワイジェイカード(株)の連結

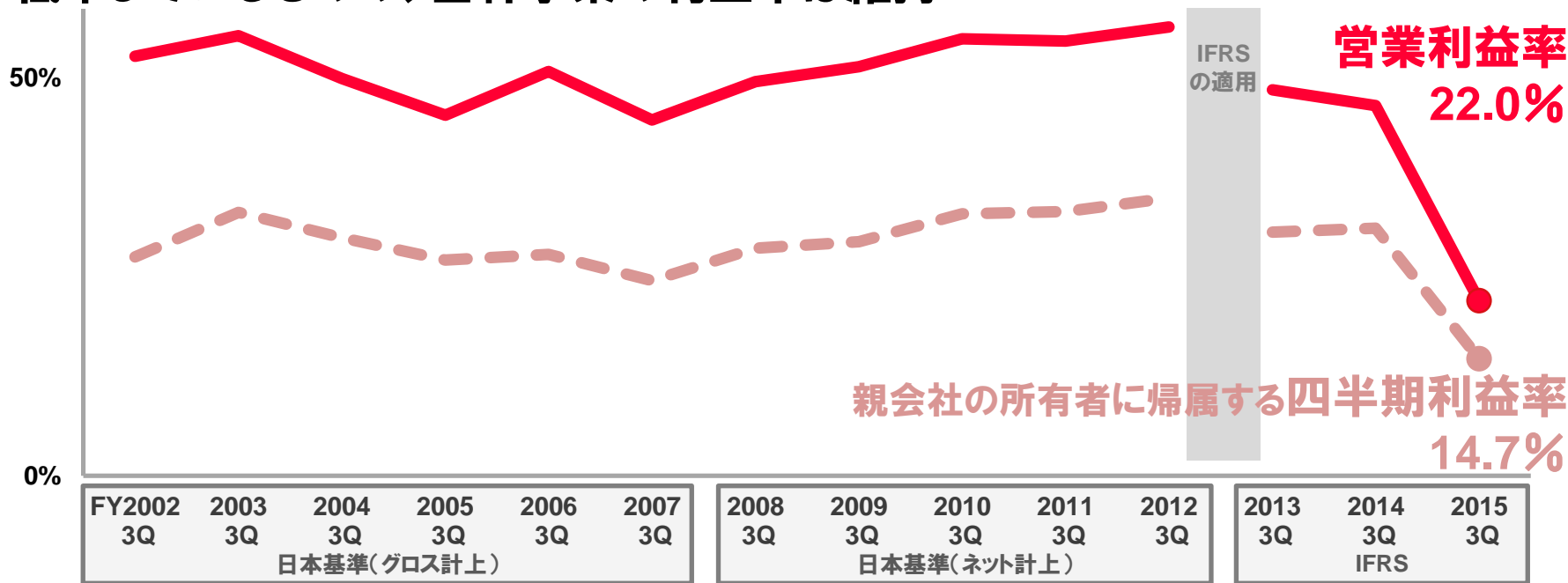
注1: 調整額を表示していません。

注2: 過去の業績および比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。

* アスクル(株)の売上高799億円(アスクルグループ内の内部取引消去後の金額)を含んでいます。

利益率

- ・事業モデルの異なる連結子会社の増加に伴い、利益率の水準が変化
- ・先行投資事業における積極的な販売促進活動により一時的に利益率が低下しているものの、基幹事業の利益率は維持



主要指標の動向

これからの3年

これまでの3年

これからの3年

スマートフォン
経由の利用拡大、
収益性の向上

+

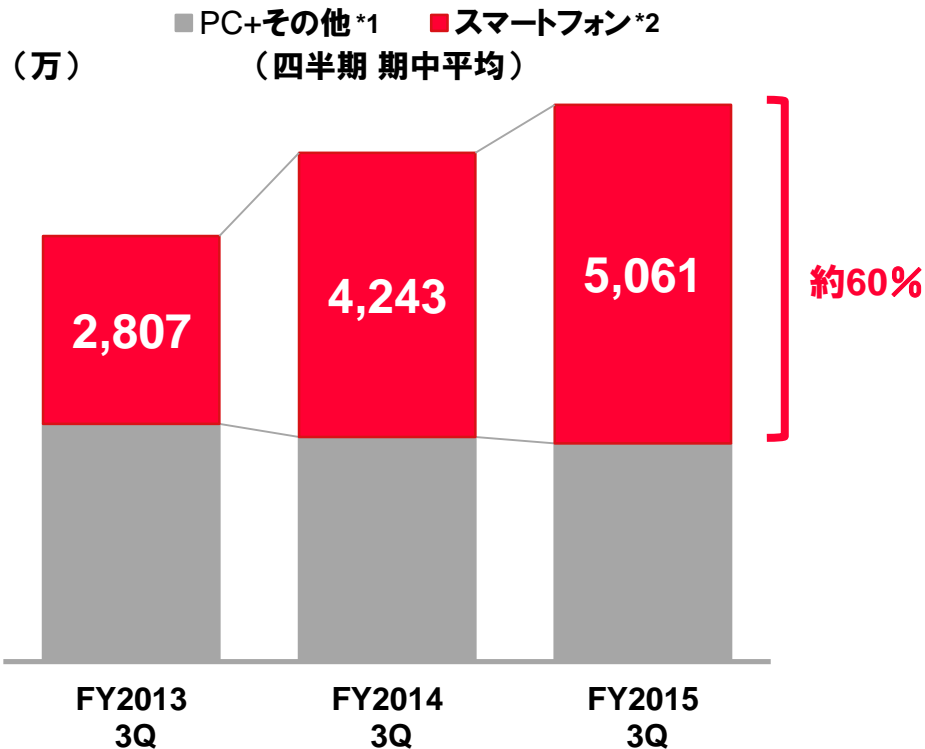
アプリ利用の促進

国内流通総額の拡大

Daily UB(デイリーユニークブラウザー)数

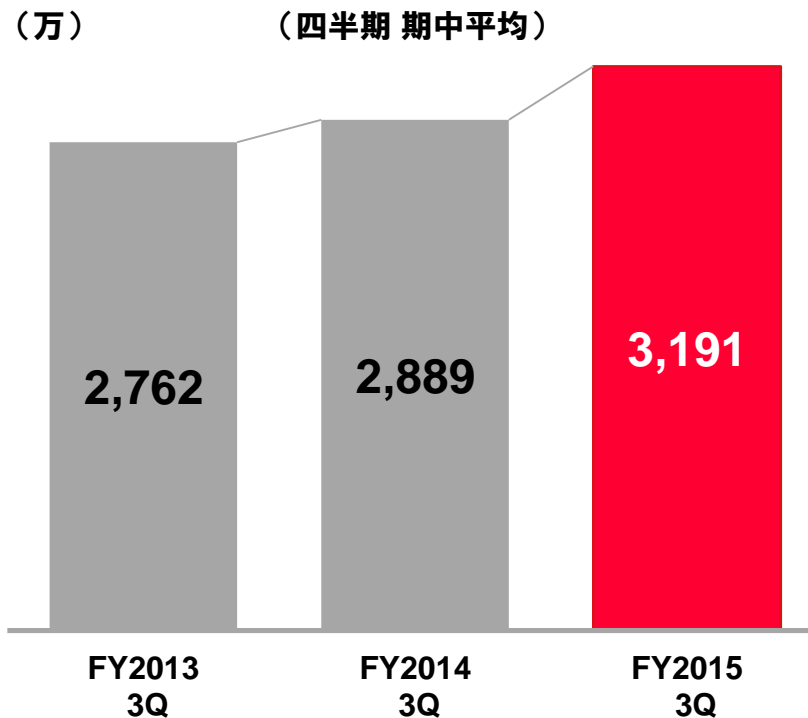
スマートフォン経由の
利用は着実に浸透

前年同四半期比 19.3%増



月間アクティブユーザーID数

サービス利用時の
ログインを促進



現戦略は順調に進展

2013年10月以降

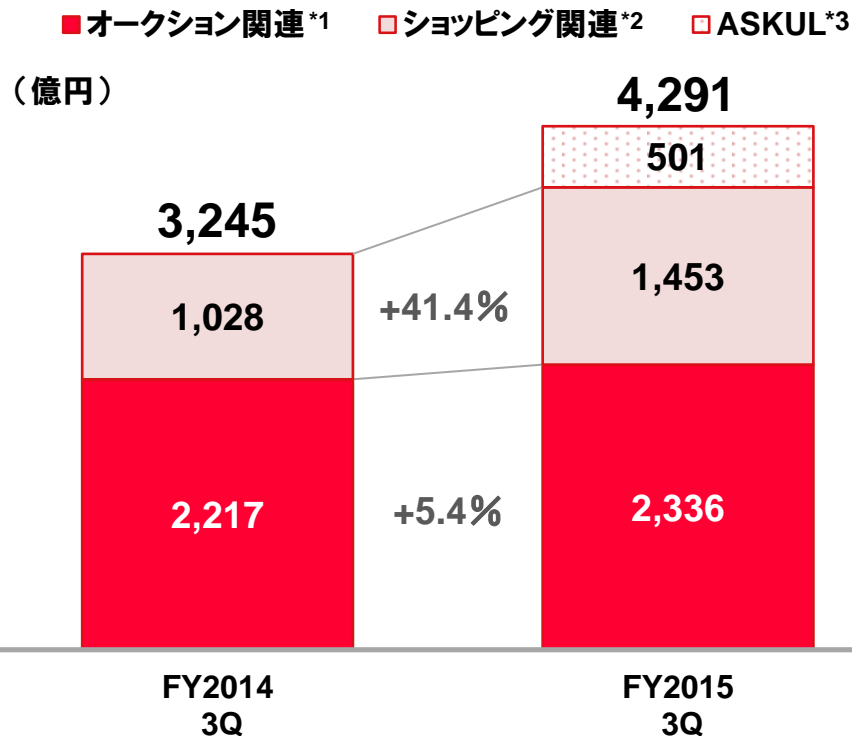
売り場の改善を地道に積み重ね、
サービス品質を向上

2015年度上半期以降

プレミアム会員向けのポイント施策
が奏功

2015年度下半期の挑戦

TVCMと連動した大規模セール、
キャンペーンを開催



*1「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)、2015年4月以降の「Yahoo!チケット」の取扱高を含んでいます。過去分についても遡及修正しています。

*2「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「LOHACO」、「Yahoo!予約 飲食店」等の取扱高を含んでいます。「LOHACO」については、アスクル(株)におけるLOHACO事業の9月21日から12月20日までの売上高(取扱高)を含んでいます。過去分についても遡及修正しています。

*3 2015年9月21日から2015年12月20日までのアスクル(株)単体売上高におけるBtoB事業インターネット経由売上高(取扱高)です。

基幹事業

広告関連
会員サービス
オークション関連

先行投資事業

ショッピング
クレジットカード

基幹事業

広告関連事業

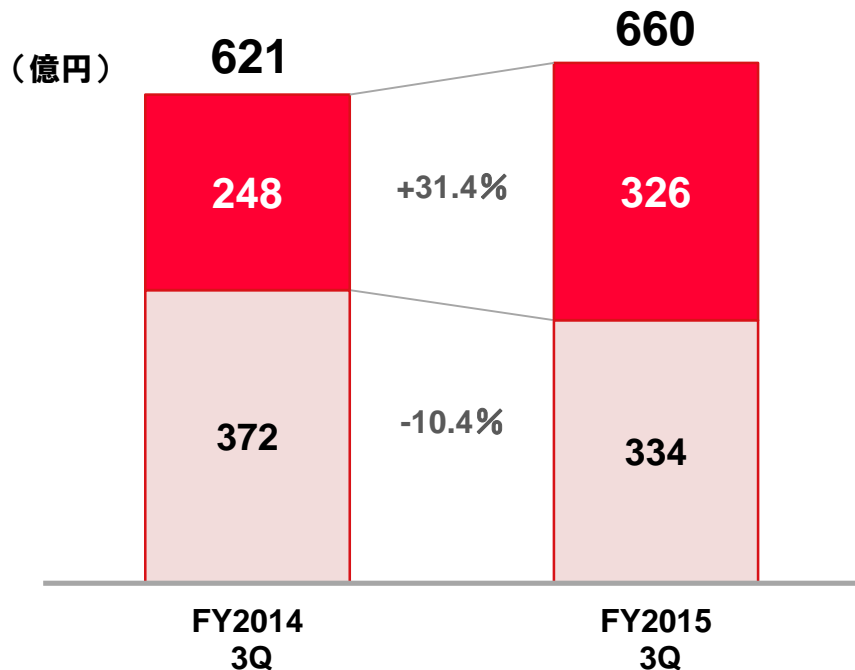
会員サービス事業

オークション関連事業

広告関連売上高

- ディスプレイ広告
- 検索連動型広告

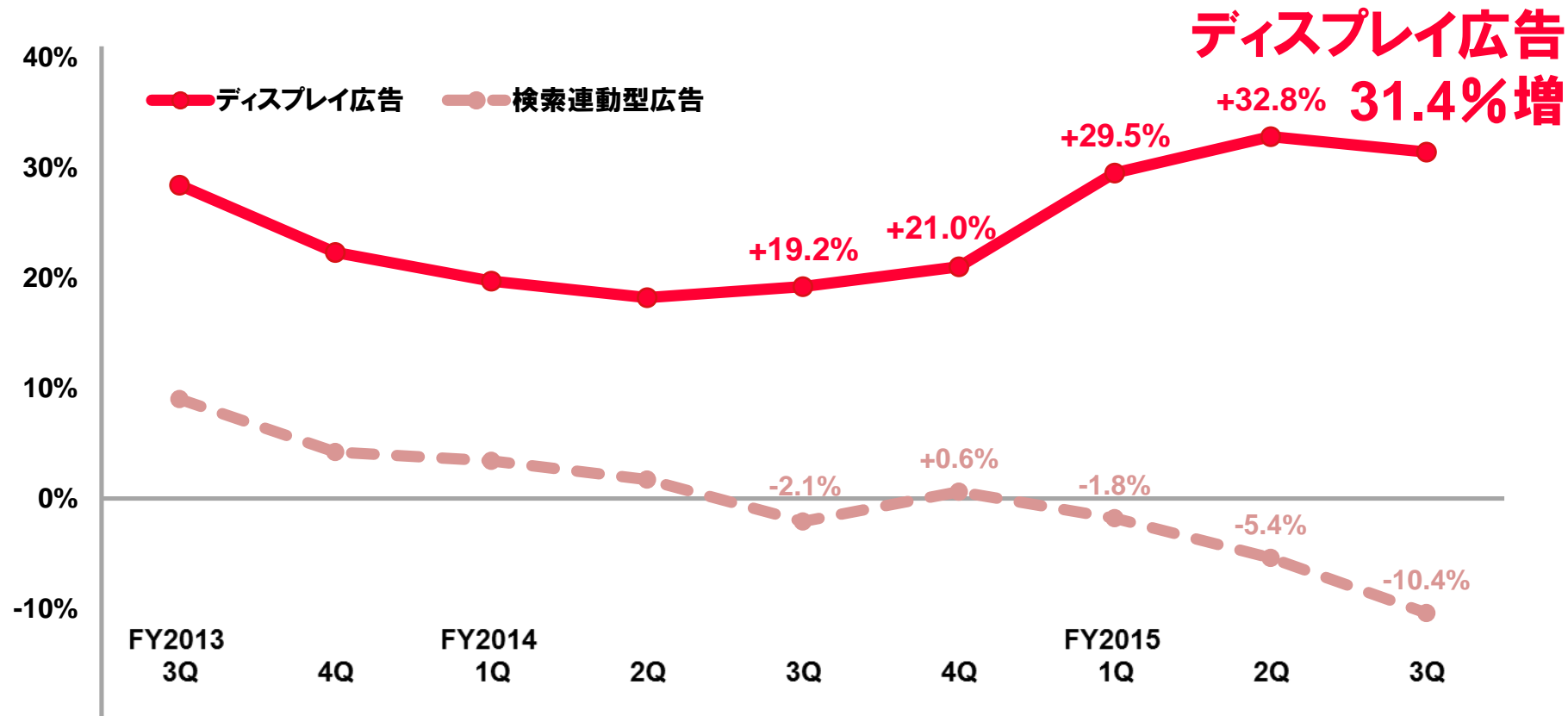
前年同四半期比
6.3%増



ディスプレイ広告の
売上高が伸長

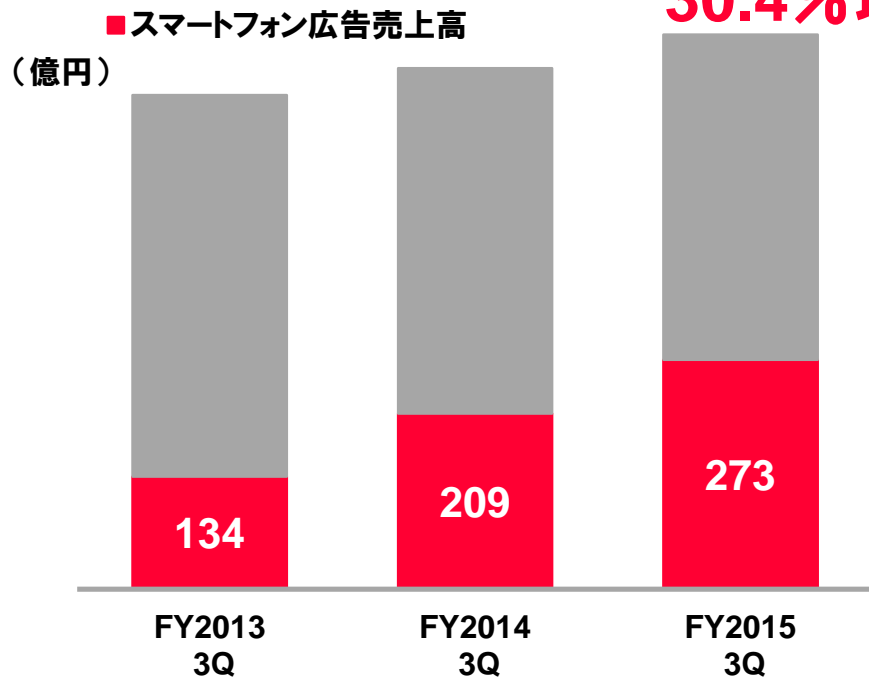
YDNが引き続き成長を牽引

広告関連売上高 - 前年同四半期比 成長率



スマートフォン広告売上高

前年同四半期比
30.4%増



スマートフォン経由比率
41.4%

基幹事業

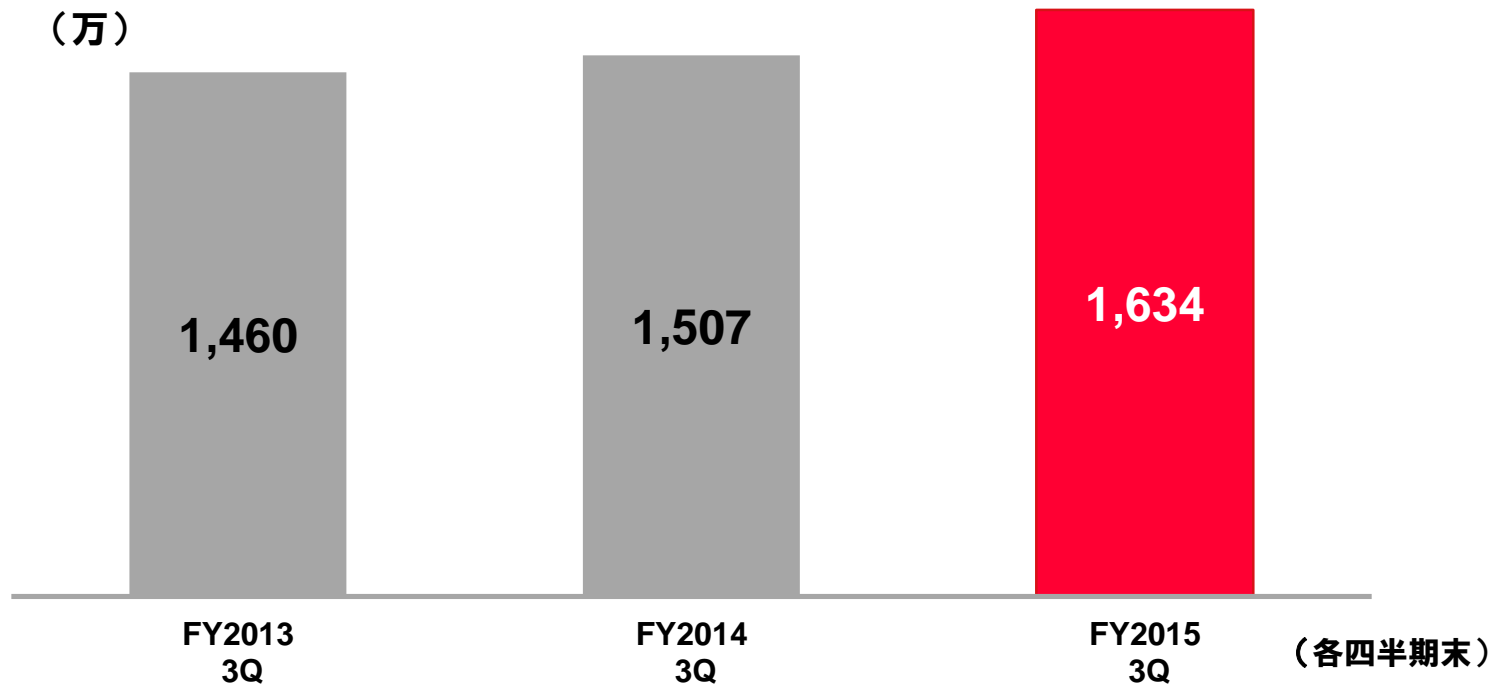
広告関連事業

会員サービス事業

オークション関連事業

月額有料会員ID数

Yahoo!プレミアム会員を含む月額有料会員ID数は1,634万



注: Yahoo!プレミアム会員、Yahoo! BB利用者、Yahoo! JAPANおよび提携企業(*)が提供するデジタルコンテンツ・サービス等の月額有料会員の合計値です。
(*「Yahoo!ウォレット」を通じた決済分のみ)
1IDで複数のサービスを利用した場合は、重複カウントしています。

会員費を月額380円から月額462円へ改定^{*1}

会員のニーズに即した
特典を充実させ、
eコマースサービスの
更なる利用を促進

お買いものあんしん補償の強化
+
ポイント還元

Yahoo!ショッピング

購入金額の5%^{*2}

ヤフオク!

落札金額の3%^{*2}
(期間限定)

基幹事業

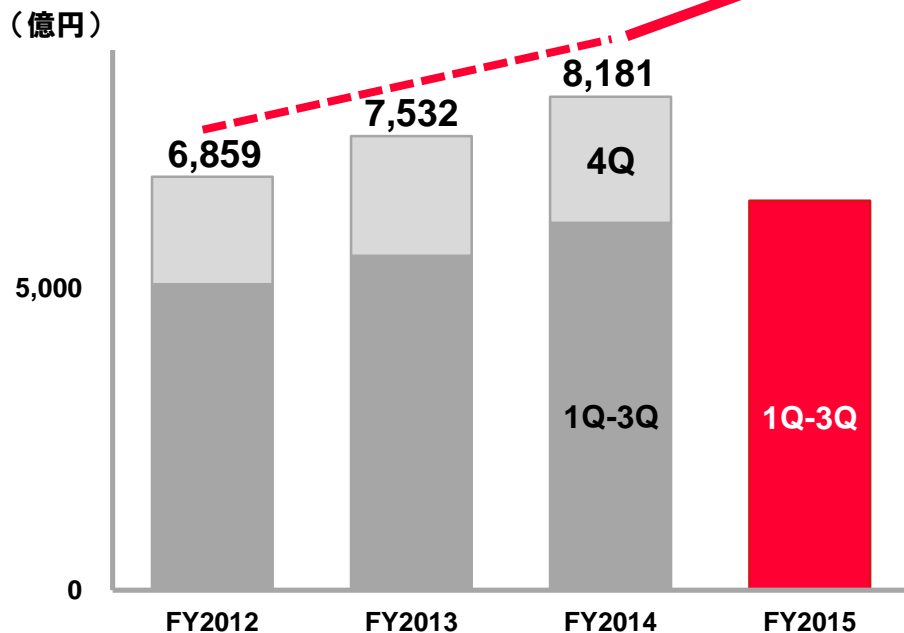
広告関連事業

会員サービス事業

オークション関連事業

オークション関連事業取扱高

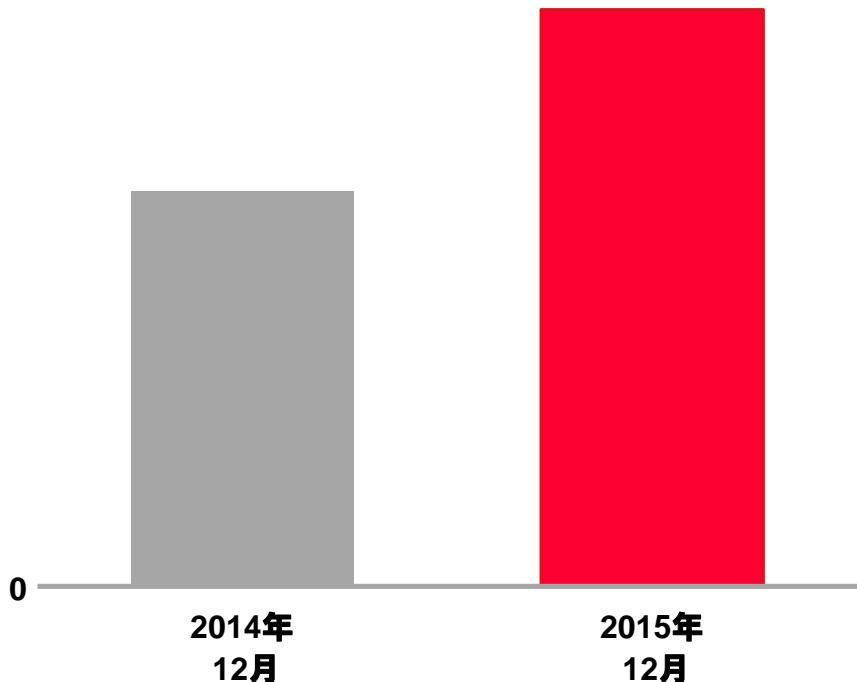
年間 取扱高



年間取扱高が8,000億円を
超える規模でありながらも、
一桁半ばから後半の成長率を維持

アプリ利用の促進

アプリ経由取扱高
前年同月比 **46%増**



従来の強みに加え、
機能改善を重ねて利便性を向上

圧倒的な
商品数

+

かんたん
出品

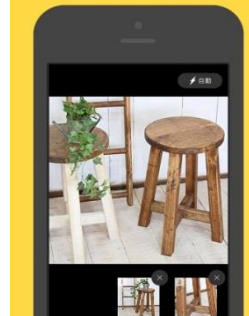
+

かんたん
取引

約380万点の
アイテムから選び放題！
※2015年3月現在



出品は最短で1分！



ボタンを押すだけ
かんたん取引！



注: 不動産、自動車カテゴリ等を除いた「ヤフオク!」の取扱高です。

第3四半期の販売促進活動

YAHOO!
JAPAN

• **いい買い物の日**
前年同日比*1 **84%増**

• **年末商戦**
前年同日比(曜日合わせ)*2 **7%増**

- **お得に買える機会を創出**
- **対象期間の取扱高が
過去最高記録を更新**

11月11日
いい買い物の日

ヨコヨコヨコ!
ヤフオク!年末モール

注: 不動産、自動車カテゴリ等を除いた「ヤフオク!」の取扱高です。

*1 2015年11月11日と2014年11月11日と比較しています。

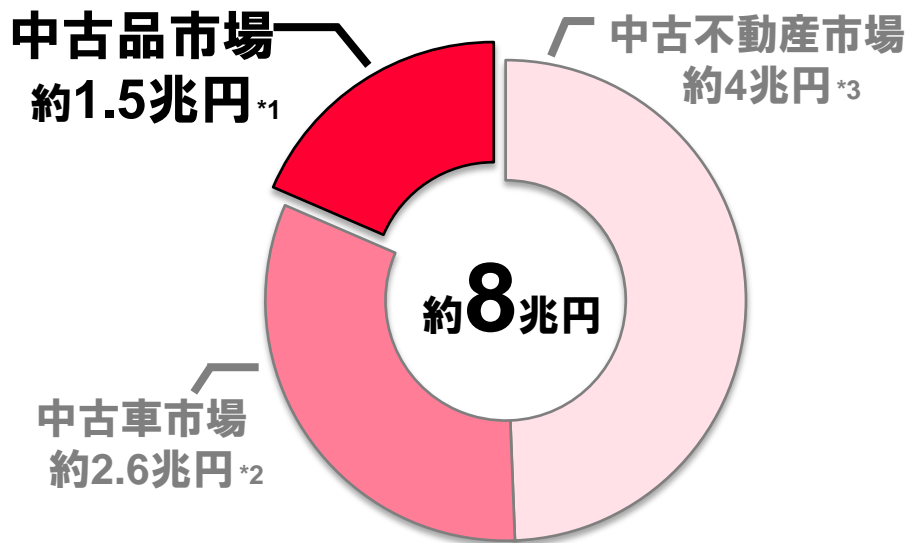
*2 2015年12月13日(日曜日)と2014年12月14日(日曜日)で曜日を合わせて比較しています。

ヤフオク!の成長は今後も持続可能

顕在市場

+

潜在市場



中古品市場
約3兆円^{*4}

*1 出典: 「中古ビジネスデータブック 2015」(リサイクル通信 2013年の推測値)

*2 出典: 「平成21年度電気電子機器等の流通・処理実態調査及びリユース促進事業」(環境省 平成22年3月)

*3 出典: 平成22年6月18日閣議決定「新成長戦略」(内閣官房国家戦略室)を参照して当社で試算した推定規模

*4 当社推定値

注力している取り組み

1. 売買しやすい世界の磨き込み
2. 家庭に眠る埋蔵品の発掘
3. 自動車、不動産市場の開拓

1. 売買しやすい世界の磨き込み

落札者、出品者双方の利便性を向上 落札システム利用料を改定^{*1}

決済

落札者の
決済手数料を無料化^{*2}



配送

手間を軽減し、
安い配送費を実現^{*3}



出品

システムの改善、増強
(画像登録件数の増加等)



^{*1} 個人の利用者については、2016年2月16日午前0時以降に終了したオークションより、「5.40%(税込)」から「8.64%(税込)」に改定します。

「ヤフオク!ストア」については、2016年4月21日午前0時以降に終了したオークションより、「5.40%(税込)」から「7.56%(税込)」に改定します。(一部カテゴリを除く)

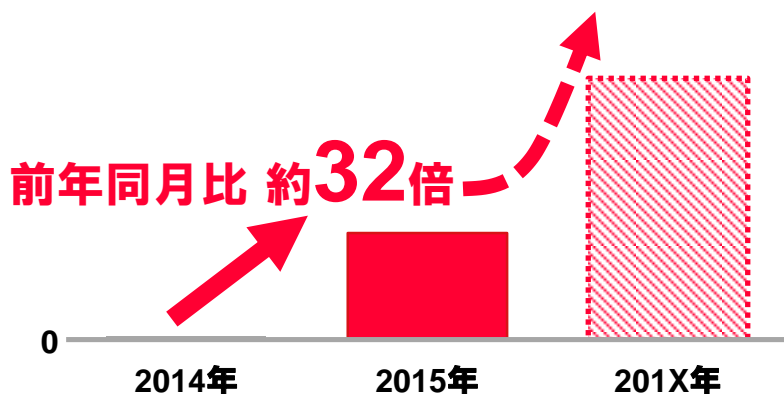
^{*2} 2016年1月15日午前0時以降に「Yahoo!かんたん決済」で決済されるオークションより、落札者が落札金額を支払う場合に発生する手数料を無料化しました。

^{*3} 2015年2月1日にサービス提供を開始しました。

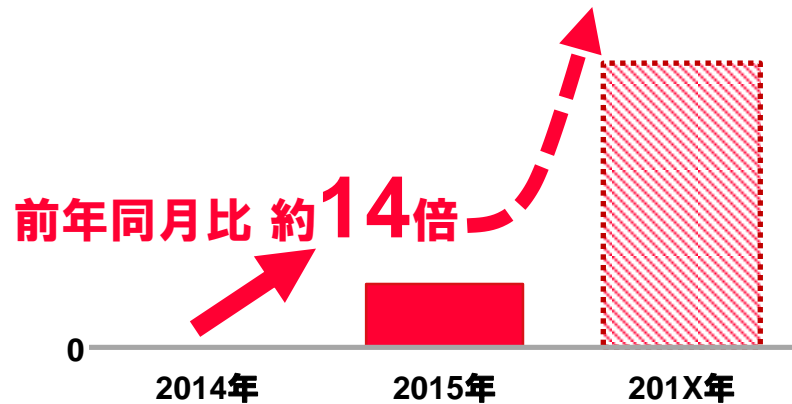
2. 家庭に眠る埋蔵品の発掘

リアルとネットの融合への取り組みの第一弾として、
BOOKOFF店舗とヤフオク!の連携は順調に進捗

BOOKOFF店舗とヤフオク!
の併売商品数(12月)*1



BOOKOFF店舗とヤフオク!
の併売取扱高(12月)*2



3. 自動車、不動産市場の開拓

オンライン化の推進



ヤフオク! オフィシャルストア

株式会社ジェイ・イー・イー、
株式会社 HAA神戸と連携

中古車の卸売り市場と連携し、
購入者にとってお得で
安心できる車両を提供

おうち  ダイレクト

ソニー不動産株式会社と連携

自分が決めた価格で
マンションを売り出すことができる
新しい売買プラットフォームを提供

**リユースの潜在市場を
ヤフオク!が先駆者として拡大していく**

先行投資事業

ショッピング事業

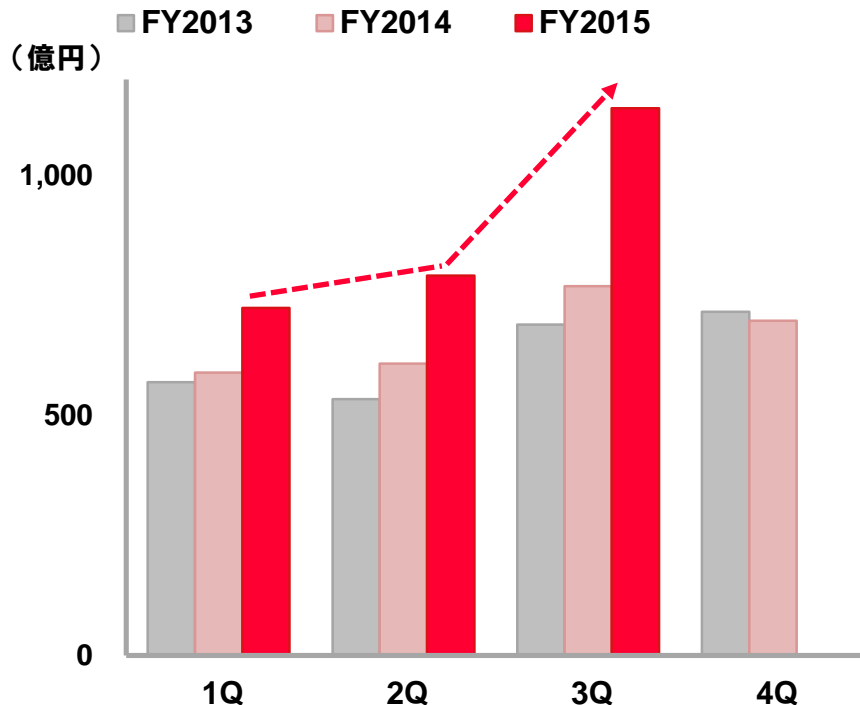
クレジットカード事業

ショッピング事業取扱高

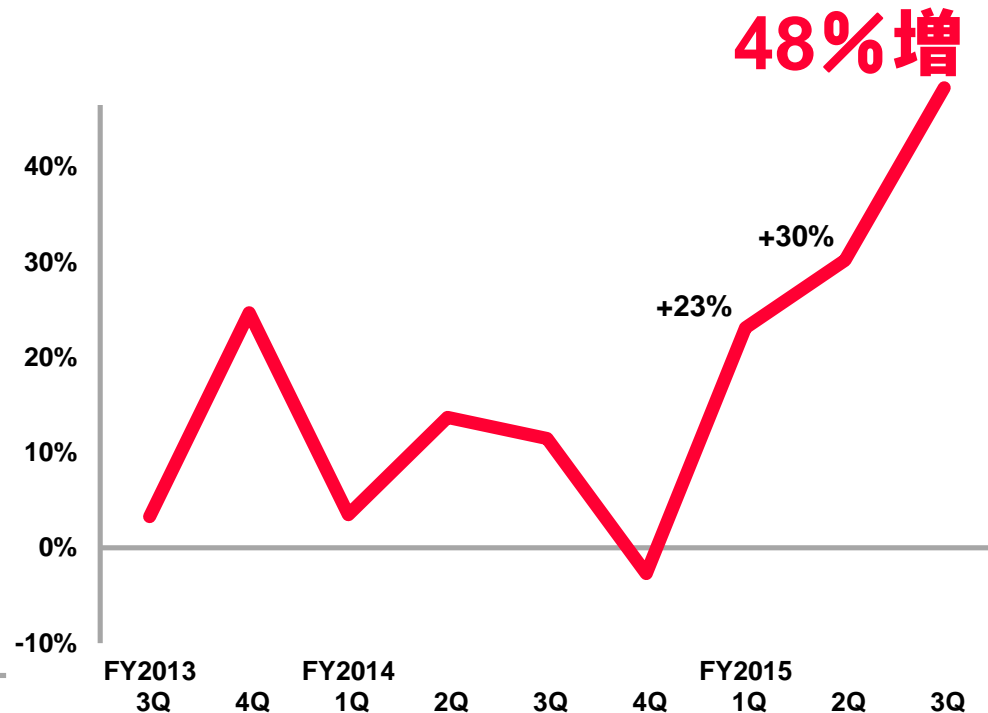
(Yahoo!ショッピング+LOHACO)

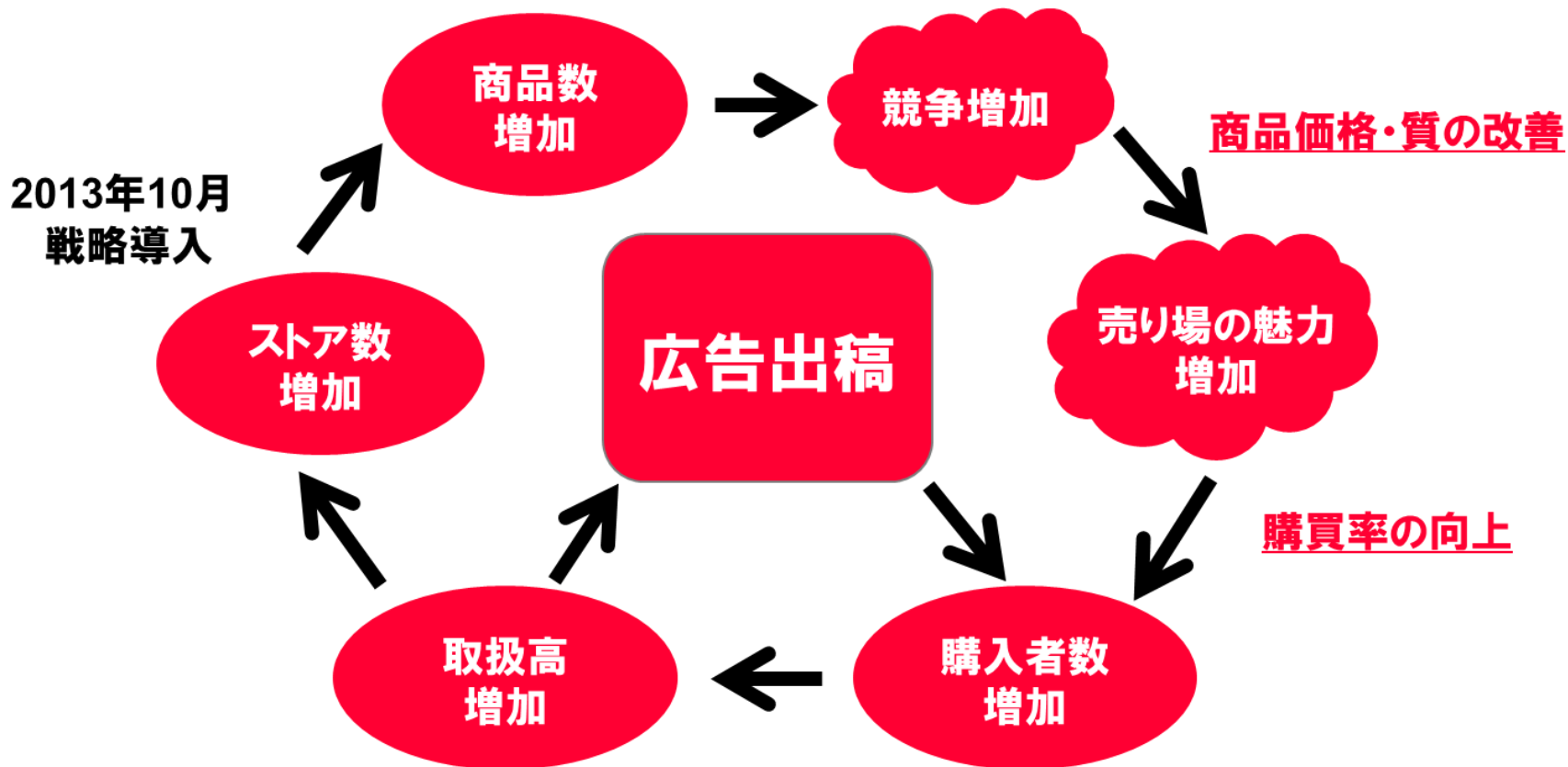


四半期 取扱高



取扱高 前年同四半期比 成長率





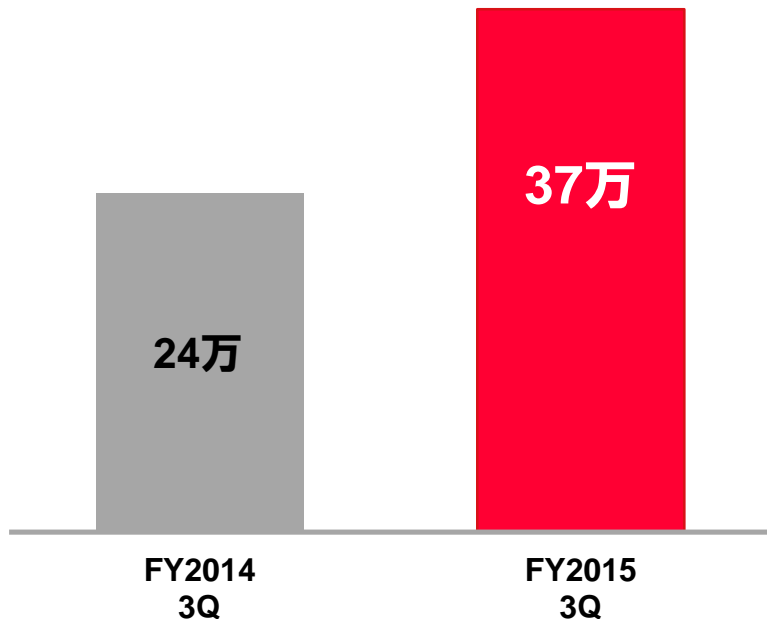
注力している取り組み

1. 商品の充実
2. 販促の実施
3. 会員基盤との連携

1. 商品の充実

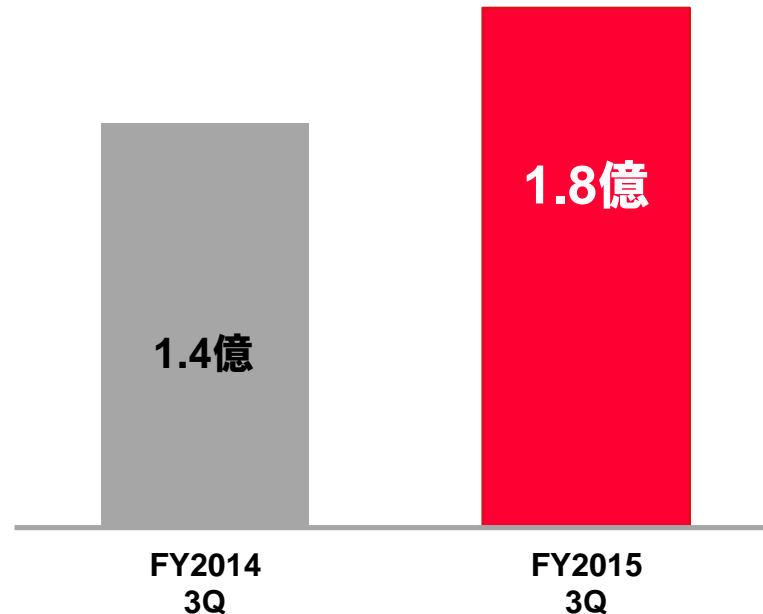
ストア数*

前年同四半期比 **54%増**



商品数

前年同四半期比 **29%増**



2. 販促の実施

**11月11日
いい買物の日**

前年同日比

取扱高 約7倍



45 注: ショッピング事業の取扱高です。
2015年11月11日と2014年11月11日と比較しています。

2. 販促の実施

全員まいにち! ポイント5倍

すごい!
年末
セール

まいにち
ポイント
5倍

Yahoo!プレミアム会員なら
ポイント9倍!

宮川大輔さんのテレビCMをご紹介します

開催期間: 11/26(木)~12/20(日)

人気のカテゴリのお得情報もお見逃しなく!

- 年末セール
トップ
- メンズ
ファッション
- レディース
ファッション
- アクセサリ
時計
- 食品
ドリンク
- ダイエット
コスメ・キッズ
- インテリア
日用品
- スポーツ
レジャー
- 家電
パソコン
- 自動車
バイク

送料込み! 1000円ポッキリ価格特集

ポイントアップでお得! ずらり大集合

ほかのオススメ特集

毎日ポイント5倍! 1.8億商品から探す

検索

Yahoo! JAPAN 20周年 感謝祭(予定)

3. 会員基盤との連携

各会員基盤と連携し、
顧客の重なりを増やして利用者を拡大

ソフトバンク
契約者

Yahoo!プレミアム
会員

Yahoo! JAPAN
カード会員

Tポイント会員

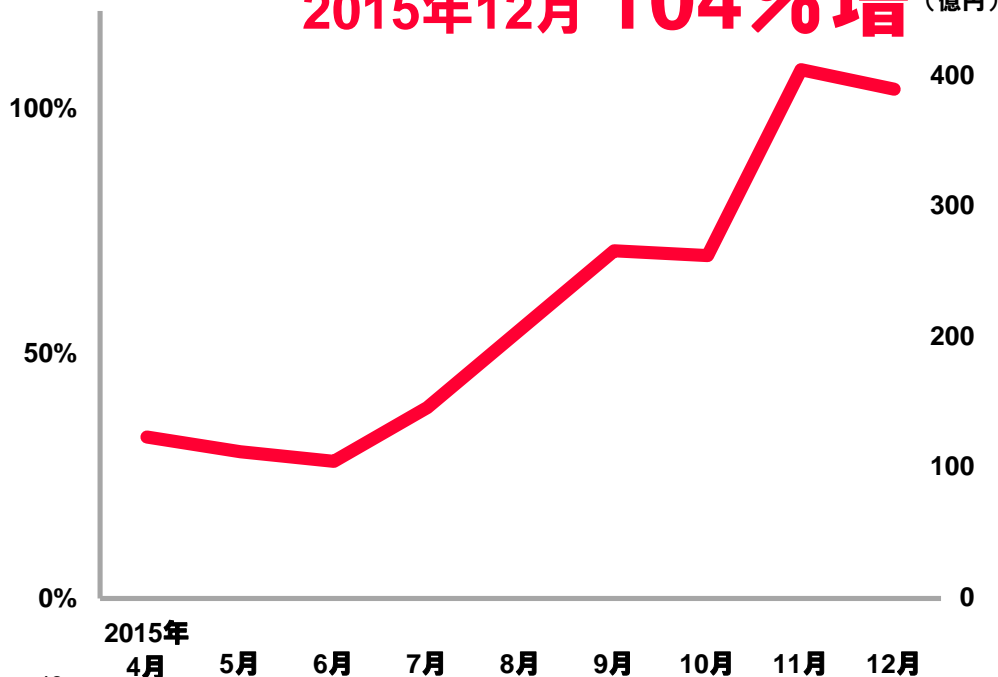
YAHOO! ショッピング
JAPAN

取り組みの成果 –Yahoo!プレミアム会員連携

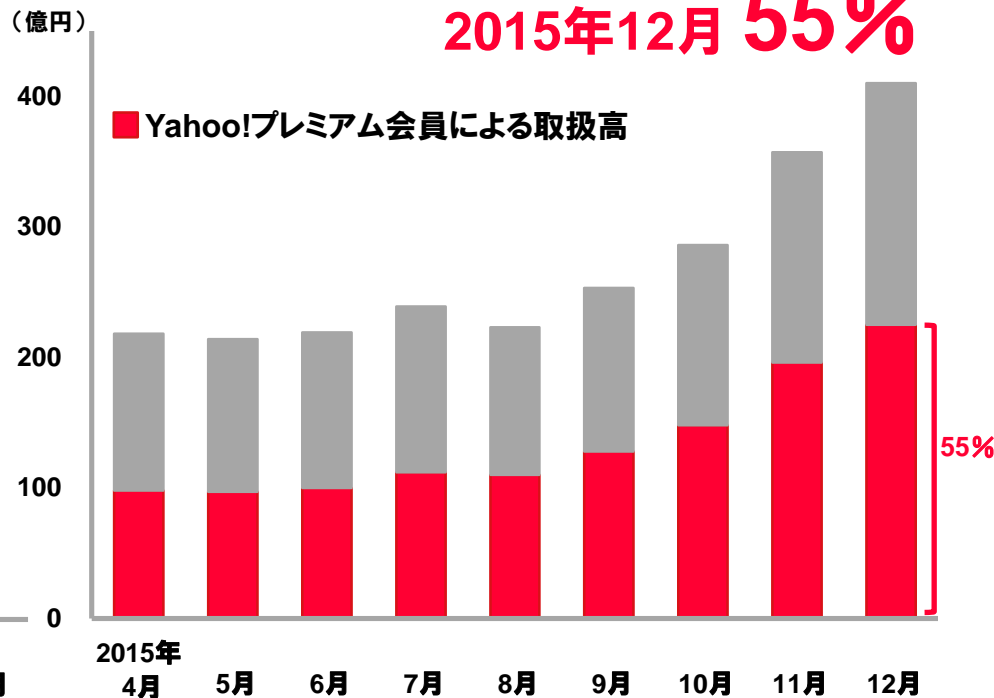
Yahoo!プレミアム会員による取扱高(*)
前年同月比 成長率

総取扱高(*)に占める
Yahoo!プレミアム会員による取扱高シェア

2015年12月 **104%増** (億円)



2015年12月 **55%**



2015年

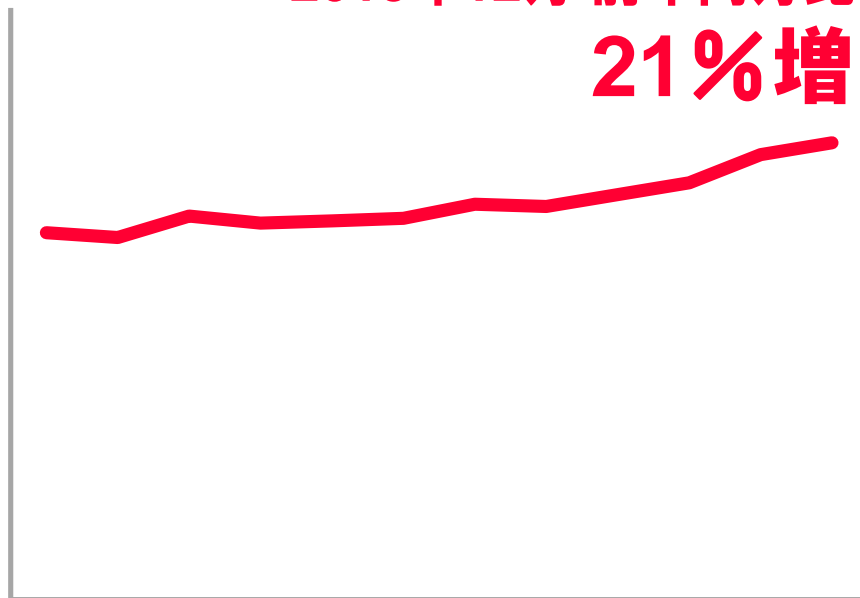
2015年

*「Yahoo!ショッピング」における取扱高のみを含んでいます。

取り組みの成果 - 売り場の魅力を示す指標の向上

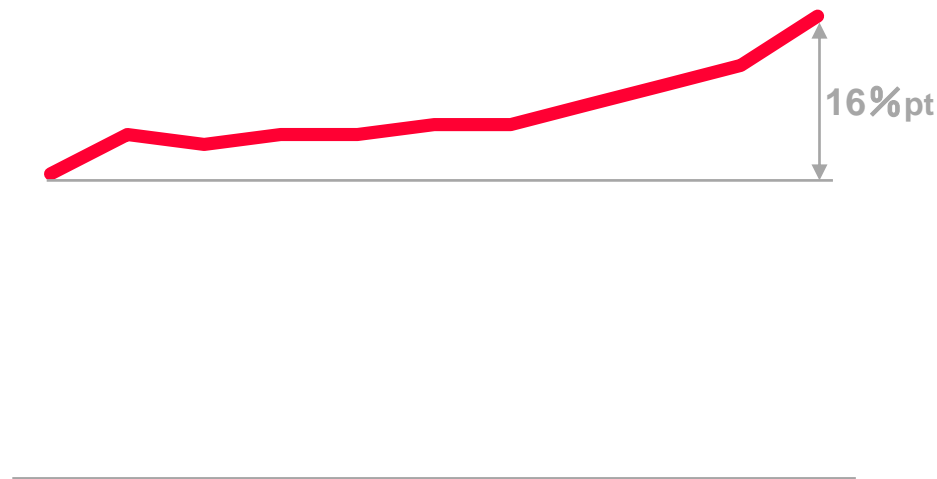
平均購入回数/月間^{*1}

2015年12月 前年同月比
21%増



翌月再購入率^{*2}

2015年1月と2015年11月を比較
16%ポイント向上



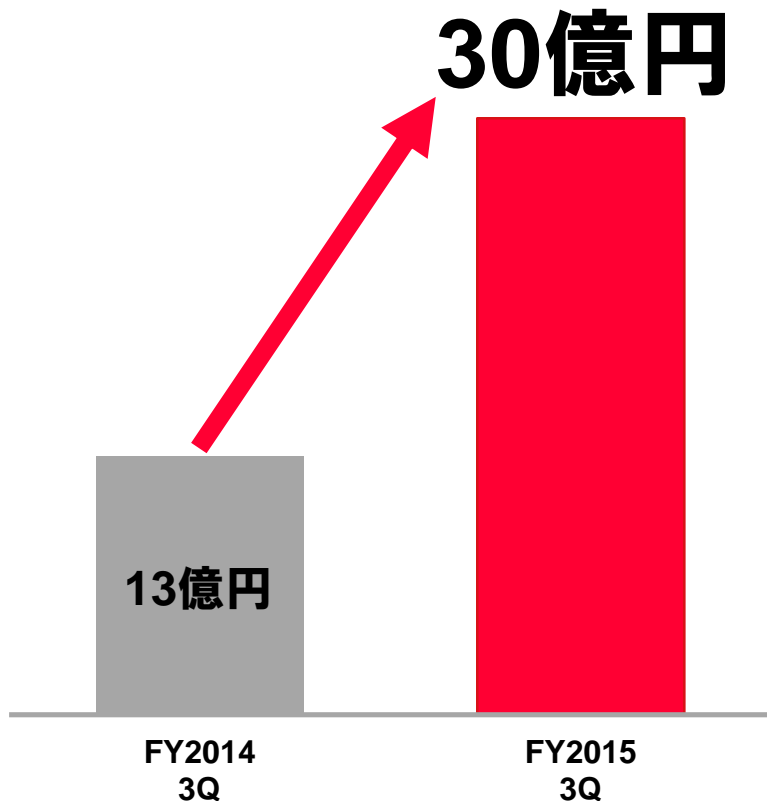
2015年
1月

12月

2015年
1月

11月

広告売上高



前年同四半期比

2.3倍

注: コンシューマ事業セグメントにおける広告売上高、バリューコマース株式会社が「Yahoo!ショッピング」出店ストアに販売している「Yahoo!ショッピング」の広告商品「ストアマッチ」等の売上高、「Yahoo!ショッピング」出店ストアが出稿している検索連動型広告、YDN等の売上高の合計値です。
「Yahoo!ショッピング」出店ストアが出稿している検索連動型広告、YDN等の売上高はマーケティングソリューション事業セグメントの広告売上高に計上しています。

**欲しいものがある
そしてお得な売り場として成長していく**

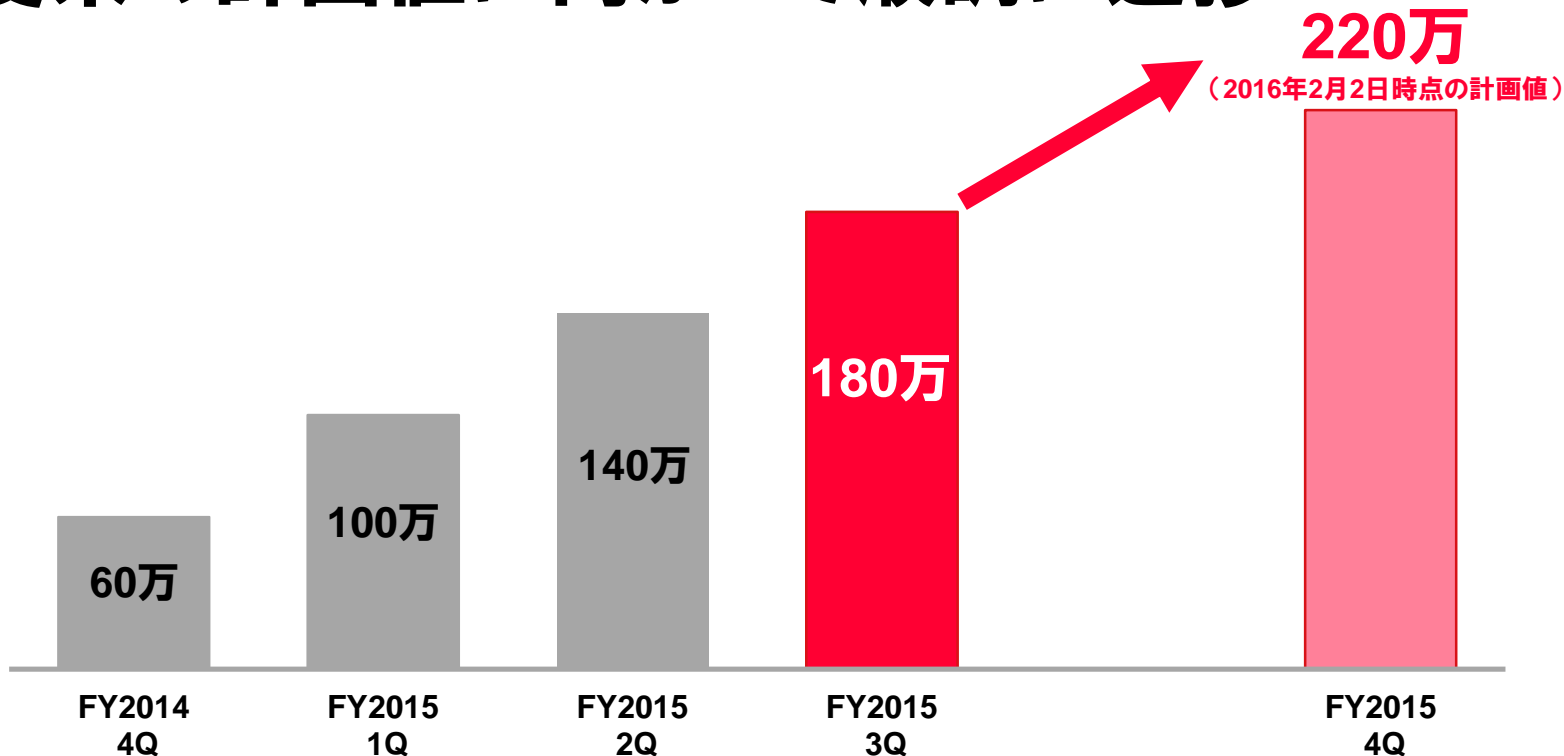
先行投資事業

ショッピング事業

クレジットカード事業

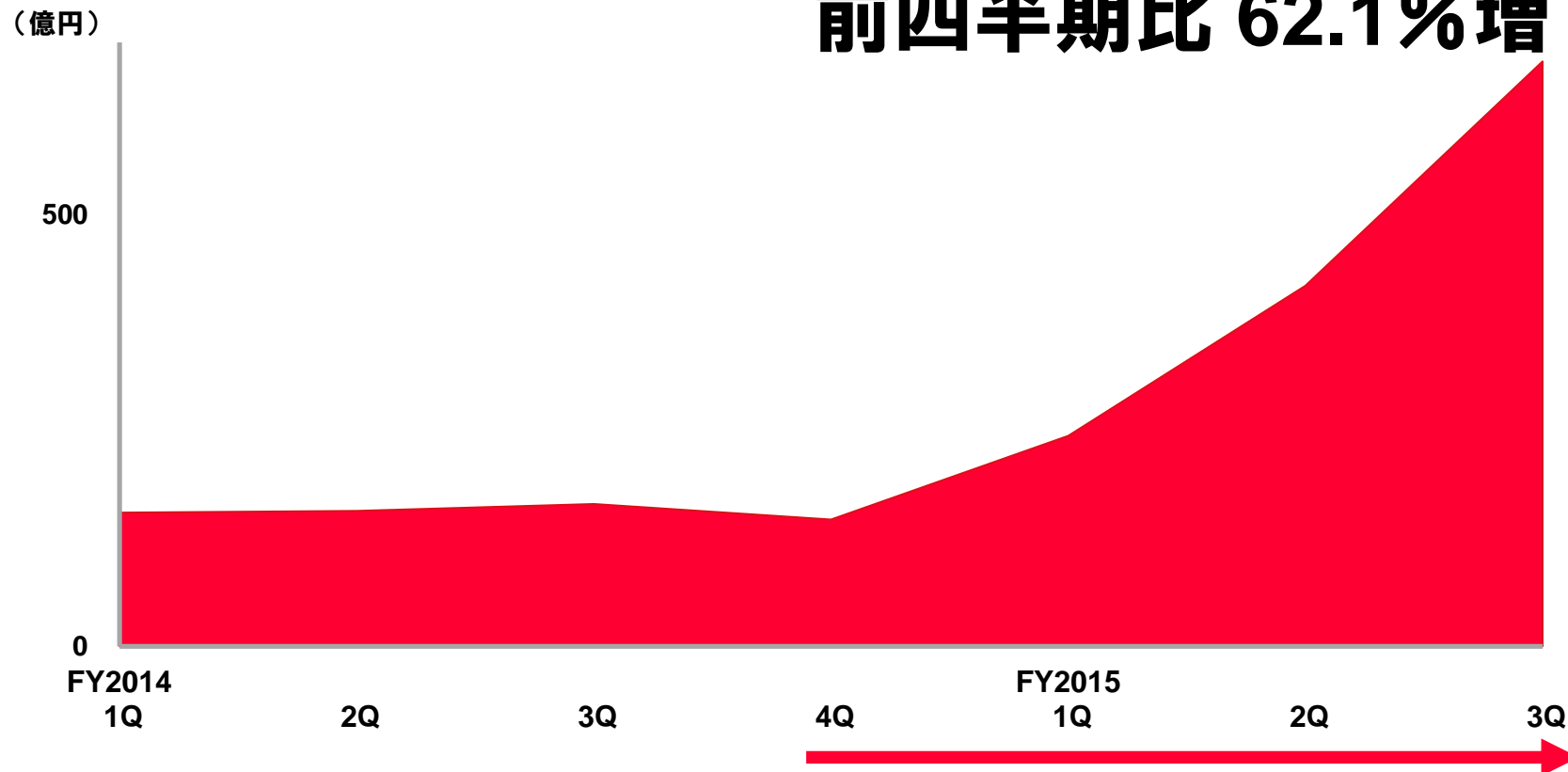
クレジットカード事業の進捗

年度末の計画値に向かって順調に進捗



取扱高の推移

前四半期比 62.1%増

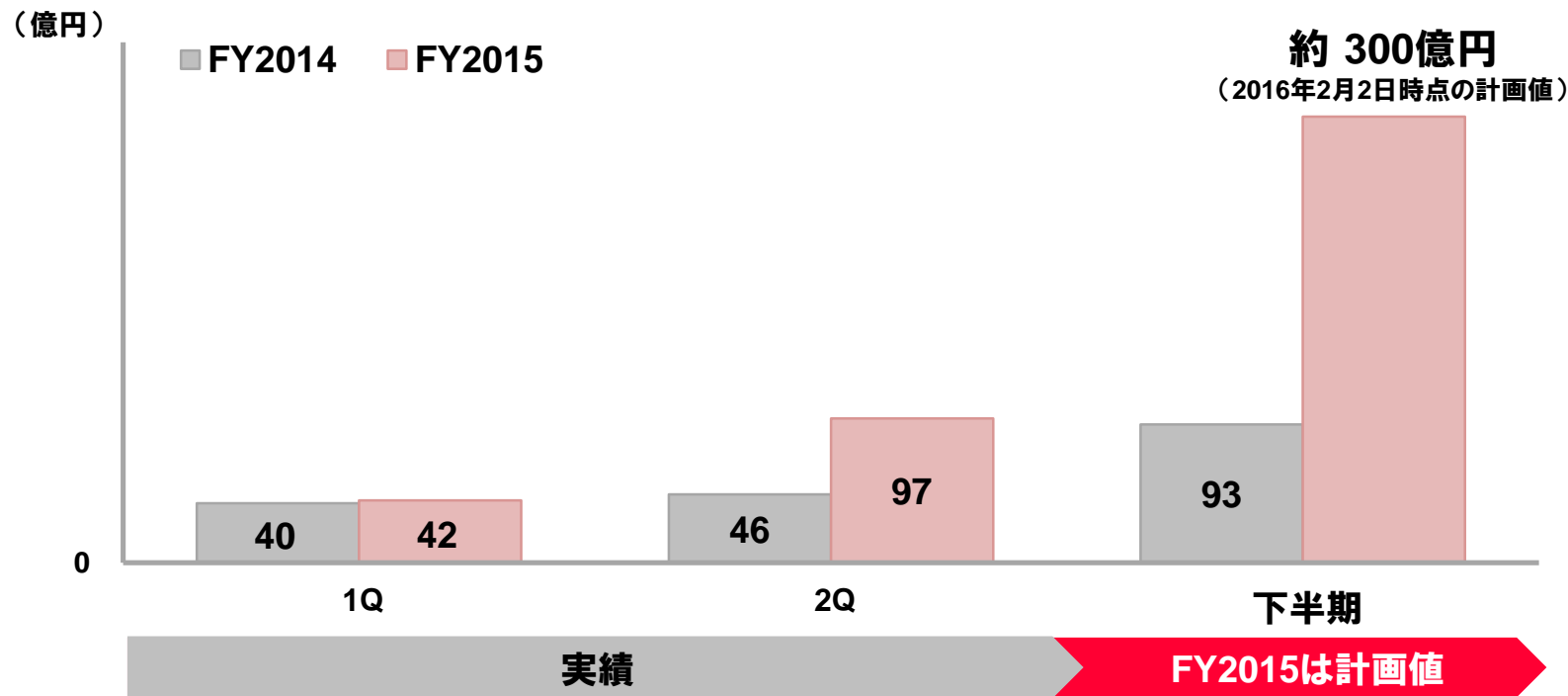


更なる成長に向けて

**ROIを重視した効率的な販売促進活動を
第4四半期も継続**

2015年度 下半期の販売促進活動

第3四半期で成果が現れた施策を中心に、積極的な活動を継続



eコマース

国内流通総額の拡大

- ・ショッピング事業

2015年度第3四半期の成長率^(前年度比)を第4四半期も維持

決済金融

決済金融関連サービス利用者の拡大

- ・クレジットカード事業

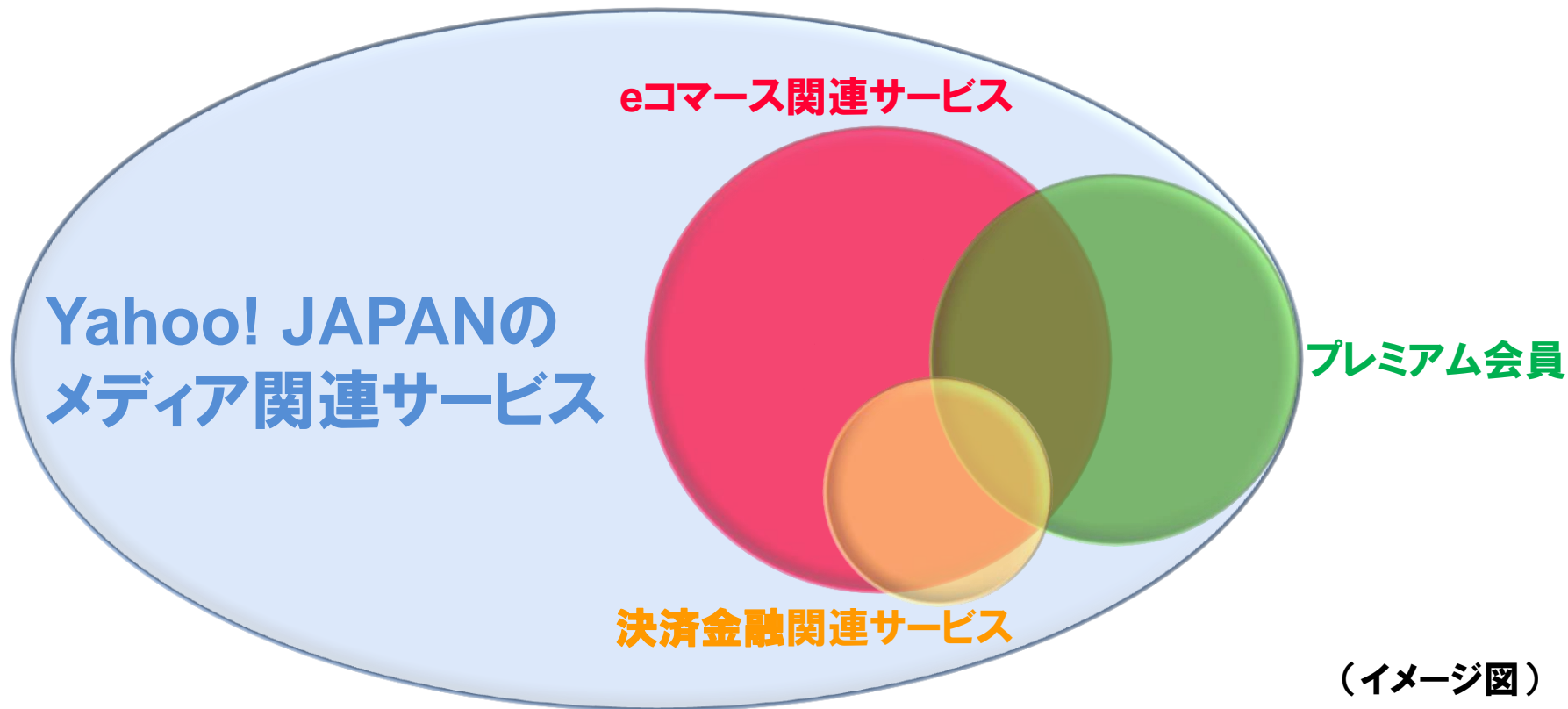
2015年度末時点の有効会員数220万

メディア

メディアパワーの拡大

- ・スマートフォン経由のサービス利用促進
- ・アプリ利用者数の持続成長

Yahoo! JAPANサービスの利用者に eコマース・決済・会員サービスの併用を促進



四半期 連結業績 補足資料

- P. 61 2015年度 第3四半期 連結業績
- P. 68 事業データ
- P. 71 組織・人員・関連会社

2015年度 第3四半期 損益計算書

	14/3Q	15/3Q	増減額	増減率
売上高（億円）	1,075	1,964	888	+82.6%
（ご参考）売上高（除 アスクル株式会社）（億円）	1,075	1,164	89	+8.3%
売上原価（億円）	217	868	651	+299.4%
売上総利益（億円）	858	1,095	237	+27.7%
販売費及び一般管理費（億円）	358	664	305	+85.4%
営業利益（億円）	499	431	-68	-13.7%
その他の営業外収益及び費用（億円）	3	-0	-3	n.a.
持分法による投資損益（億円）	5	-0	-5	n.a.
税引前四半期利益（億円）	508	431	-77	-15.2%
四半期利益（億円）	336	290	-46	-13.8%
親会社の所有者に帰属する四半期利益（億円）	334	287	-46	-14.0%
希薄化後EPS（円）*1	5.88	5.06	-0.82	-14.0%
希薄化後株式数（百万株）*2	5,692	5,693	0	+0.0%

*1 希薄化後EPSは親会社の所有者に帰属する四半期利益を用いて算出しています。

*2 希薄化後株式数は自己株式を除いています。

2015年度 第3四半期 営業費用

	14/3Q	15/2Q	15/3Q	前四半期比 増減率	前年 同四半期比 増減率	主な前年同四半期比増減要因	単位: 億円
売上原価	217	433	868	+100.2%	+299.4%	アスクル(株)の連結子会社化、 検索システム利用に関する契約条件の変更による増加	
販管費合計	358	518	664	+28.2%	+85.4%		
人件費	118	152	165	+8.1%	+39.1%	従業員数は8,870名となり、2,020名(+29.5%)増加	
販売促進費	33	87	122	+39.7%	+262.7%	ポイント費用の増加、アプリ利用促進費用の増加	
業務委託費	43	56	82	+47.3%	+92.4%	アスクル(株)の連結子会社化による増加	
減価償却費及び償却費	35	57	78	+37.5%	+120.6%	連結子会社の増加、サーバ及びネットワーク機器の増加	
賃借料・水道光熱費	22	27	38	+41.6%	+71.9%		
荷造運賃	0	11	37	+212.8%	-	アスクル(株)の連結子会社化による増加	
ロイヤルティ	29	31	31	+2.8%	+10.0%		
広告宣伝費	9	9	26	+186.3%	+172.1%	TVCM出稿による増加	
情報提供料	28	19	17	-10.5%	-40.4%	検索システム利用に関する契約条件の変更による減少	
通信費	13	15	16	+7.6%	+21.7%		
その他販管費	22	49	46	-6.6%	+104.3%		
売上原価及び販管費の合計	575	952	1,532	+61.0%	+166.2%		

2015年度 第3四半期 財政状態計算書

	2015年 3月末	2015年 12月末	増減額		2015年 3月末	2015年 12月末	増減額	単位:億円
<資産>					<負債>			
流動資産	7,418	8,741	1,323		流動負債	2,397	3,391	993
現金及び現金同等物	5,039	5,208	168	① ② ⑧	営業債務及びその他の債務	1,589	2,716	1,126
営業債権及びその他の債権	2,177	3,122	944	③ ④	その他の金融負債・流動負債	413	434	21
その他の金融資産・流動資産	201	411	209	③	未払法人所得税	330	161	-169
非流動資産	2,657	4,272	1,614		引当金	63	78	14
有形固定資産	674	1,128	453	③ ⑤	非流動負債	272	620	347
のれん	276	843	566	③	その他の金融負債・非流動負債	44	159	115
無形資産	323	1,033	709	③	引当金	228	246	18
持分法で会計処理されている投資	616	308	-307	⑥	繰延税金負債	0	214	214
繰延税金資産	151	175	24		負債合計	2,670	4,011	1,341
その他の金融資産・非流動資産	614	782	167	⑦				
資産合計	10,076	13,013	2,937		<資本>			
					親会社の所有者に帰属する持分	7,260	8,319	1,059
					資本金	82	83	0
					資本剰余金	12	12	0
					利益剰余金	7,058	8,089	1,030
					自己株式	-13	-13	-
					その他の包括利益累計額	119	147	27
					非支配持分	145	682	536
					資本合計	7,405	9,002	1,596
					負債及び資本合計	10,076	13,013	2,937

主な増減要因

- ① 営業活動による資金の増加
- ② 配当金の支払いによる減少
- ③ アスクル(株)の連結子会社化による増加
- ④ クレジットカード事業の取扱高増加
- ⑤ サーバ等の購入による増加
- ⑥ アスクル(株)の連結子会社化による減少
- ⑦ 投資有価証券の取得及び公正価値の上昇による増加
- ⑧ 法人税等の納付による減少

2015年度 第3四半期 キャッシュ・フロー計算書

主な項目	15/3Q	単位:億円
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>	<u>145</u>	
税引前四半期利益	431	
減価償却費及び償却費	87	
営業債権・債務及びその他の債権・債務の増減額	-42	
その他流動負債の増減	-34	
その他金融資産・負債の増減額	35	
未払消費税等の増減額	14	
法人所得税の支払額	-323	
<u>投資活動によるキャッシュ・フロー</u>	<u>-150</u>	
有形固定資産の取得による支出	-103	
無形資産の取得による支出	-21	
投資の取得による支出	-43	
<u>財務活動によるキャッシュ・フロー</u>	<u>-6</u>	
<u>キャッシュ・フロー増減額</u>	<u>-10</u>	

2015年度 第3四半期 各セグメントの主な商品項目

マーケティングソリューション事業

広告	検索連動型広告「スポンサードサーチ」、 ディスプレイ広告(「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク(YDN)」・「プレミアム広告」)
ビジネスサービス	CRM関連、求人関連等
パーソナルサービス	映像関連、有料デジタルコンテンツ等

コンシューマ事業

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	「ASKUL」、アフィリエイト関連、「ヤフオク!」法人向けシステム利用料、「Yahoo!不動産」、 旅行関連、自動車関連、「Yahoo! BB」インセンティブ等
パーソナルサービス	「Yahoo!プレミアム」、「LOHACO」、「ヤフオク!」個人向けシステム利用料、ゲーム関連、 「Yahoo! BB」ISP料金等

その他

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	データセンター関連、クレジットカード関連、決済関連、「Yahoo!ウェブホスティング」等
パーソナルサービス	FX関連、クレジットカード関連、決済関連等

主な広告商品

広告商品		主なフォーマット	課金方法	掲載場所	広告主タイプ	
検索連動型 広告	「スポンサードサーチ®」		テキスト	クリック課金 (運用型)*1	検索結果ページ	大手・中小 企業
ディスプレイ 広告	YDN等	「Yahoo!ディスプレイ アドネットワーク(YDN)」*3	テキスト・バナー	インプレッション課金 (運用型)*1	トップページ	
		「Yahoo!プレミアムDSP」	バナー		コンテンツページ	大手企業
	「プレミアム広告」	「ブランドパネル」 「プライムディスプレイ」等	リッチ(ビデオ含)・ バナー	インプレッション課金 (予約型)*2	「Yahoo! ショッピング」	
		バナー・テキスト広告等	テキスト・バナー	期間保証型課金等 (予約型)*2		
「PRオプション」	コンバージョン課金					

*1 広告出稿を最適化するため自動もしくは手動で即時的に運用

*2 事前に広告枠を指定し掲載を予約

*3 タイムライン型のページに配信される「インフィード広告」を含む

広告商品別 売上高推移

項目	単位	14/3Q (10-12月)	14/4Q (1-3月)	15/1Q (4-6月)	15/2Q (7-9月)	15/3Q (10-12月)
広告関連売上高	億円	621	693	633	657	660
前年同四半期比増減率	%	+5.4%	+8.4%	+9.5%	+8.6%	+6.3%
検索連動型広告	億円	372	397	362	361	334
前年同四半期比増減率	%	-2.1%	+0.6%	-1.8%	-5.4%	-10.4%
ディスプレイ広告	億円	248	296	271	296	326
前年同四半期比増減率	%	+19.2%	+21.0%	+29.5%	+32.8%	+31.4%
YDN等 *1	億円	147	181	184	215	224
前年同四半期比増減率	%	+58.3%	+65.9%	+60.8%	+64.5%	+52.2%
プレミアム広告 *2	億円	101	114	87	80	102
前年同四半期比増減率	%	-12.4%	-15.4%	-8.3%	-12.5%	+1.1%

*1「Yahoo!プレミアムDSP」等を含んでいます。

*2ビデオ広告を含んでいます。

四半期事業データ ①

項目（四半期期中平均）	単位	14/3Q (10-12月)	14/4Q (1-3月)	15/1Q (4-6月)	15/2Q (7-9月)	15/3Q (10-12月)	前年 同四半期比 増減率
月間総ページビュー数	百万PV	60,561	61,969	64,990	68,102	63,147	+4.3%
スマートフォン月間ページビュー数 *1	百万PV	27,320	29,454	31,930	34,476	32,584	+19.3%
Daily UB（1日あたりユニークブラウザ）数 *2	百万 ブラウザ	76.01	79.79	82.82	85.09	83.19	+9.4%
スマートフォンDaily UB数 *1 *2	百万 ブラウザ	42.43	45.92	49.23	51.61	50.61	+19.3%
月間アクティブユーザーID数 *3	百万ID	28.89	29.53	30.07	30.94	31.91	+10.5%
月額有料会員ID数（四半期末）*4	百万ID	15.07	15.46	15.54	15.99	16.34	+8.4%

*1 スマートフォン月間ページビュー数・Daily UB数には、iPhone/iPod、Androidスマートフォン（画面サイズ7インチ未満）、WindowsPhone及びアプリを通じて閲覧されたページビュー・ブラウザを含み、iPad、Androidタブレット等を通じて閲覧されたページビュー・ブラウザは含んでいません。アプリを通じたアクセスの一部は含んでいません。

*2 Yahoo! JAPANサービスを閲覧するために利用されたブラウザ数。スマートフォンにおいてブラウザとアプリの両方を通じて閲覧した場合は重複カウントしています。

*3 各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数。

*4 Yahoo!プレミアム会員、Yahoo! BB利用者、Yahoo! JAPANおよび提携企業（「Yahoo!ウォレット」を通じた決済分のみ）が提供するデジタルコンテンツ・サービス等の月額有料会員の合計値です。1IDで複数のサービスを利用した場合は重複カウントしています。

四半期事業データ ②

項目(四半期合計)	単位	14/3Q (10-12月)	14/4Q (1-3月)	15/1Q (4-6月)	15/2Q (7-9月)	15/3Q (10-12月)	前年 同四半期比 増減率
オークション関連取扱高 *1	億円	2,217	2,090	2,088	2,032	2,336	+5.4%
ショッピング関連取扱高 *2	億円	1,028	961	1,022	1,139	1,453	+41.4%
アスクル(株)におけるBtoB事業 インターネット経由売上高(取扱高) *3	億円	-	-	-	163	501	n.a.
eコマース国内流通総額 *4	億円	3,245	3,051	3,110	3,335	4,291	+32.2%
スマートフォン経由eコマース国内流通総額 *5	億円	1,147	1,108	1,170	1,253	1,652	+44.0%
「ヤフオク!」ストアID数(四半期末) *6	ID	19,533	19,951	20,255	20,537	20,774	+6.4%
「Yahoo!ショッピング」ストアID数(四半期末) *6	ID	243,896	282,537	317,778	346,888	374,812	+53.7%

*1 「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)、2015年4月以降の「Yahoo!チケット」の取扱高を含んでいます。

*2 「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「LOHACO」、「Yahoo!予約 飲食店」等の取扱高を含んでいます。

「LOHACO」については、アスクル(株)におけるLOHACO事業の3月21日から6月20日、6月21日から9月20日、9月21日から12月20日、12月21日から3月20日の売上高がそれぞれ含まれています。

*3 2015年8月21日から2015年12月20日までのアスクル(株)単体売上高におけるBtoB事業インターネット経由売上高(取扱高)を含んでいます。

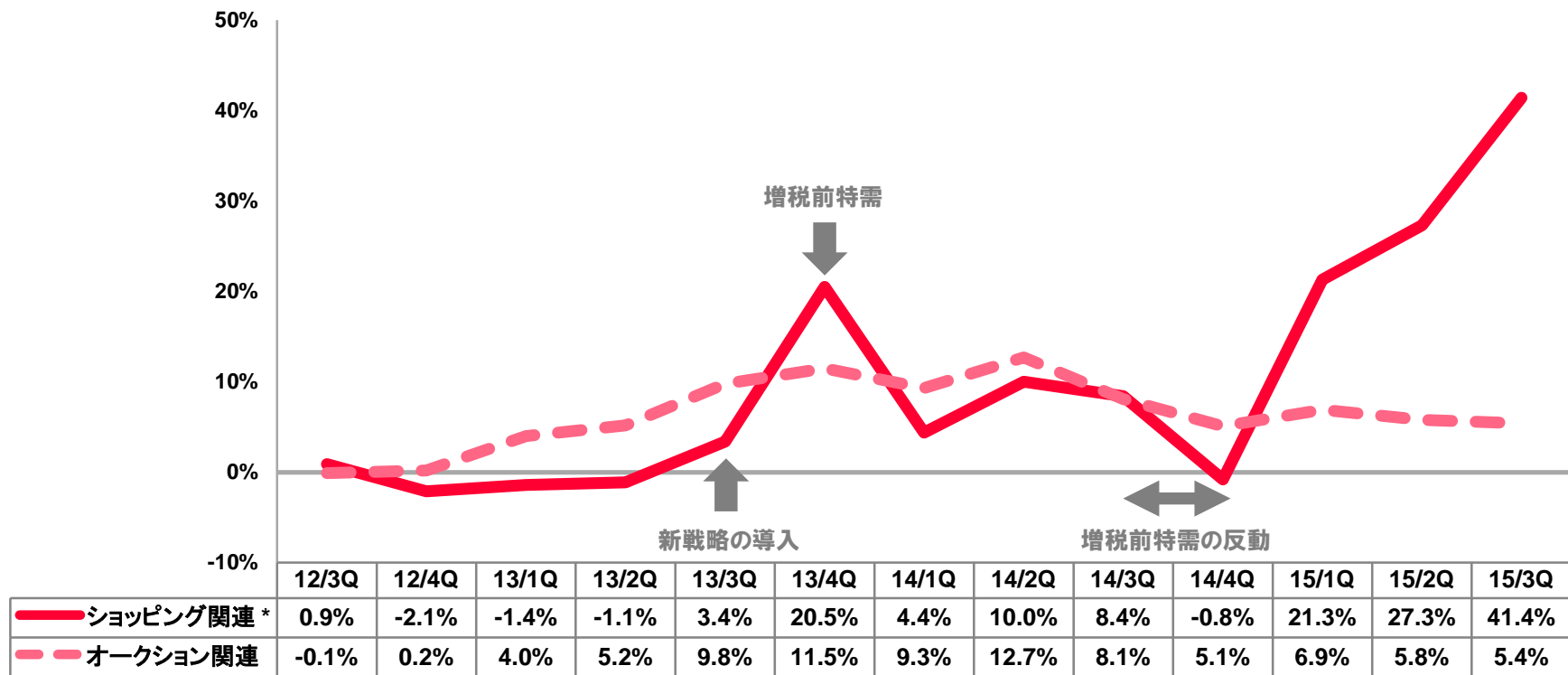
*4 オークション関連取扱高、ショッピング関連取扱高、2015年8月21日から2015年12月20日までのアスクル(株)単体売上高におけるBtoB事業インターネット経由売上高(取扱高)を含んでいます。

*5 オークション関連取扱高、ショッピング関連取扱高を含んでいます。

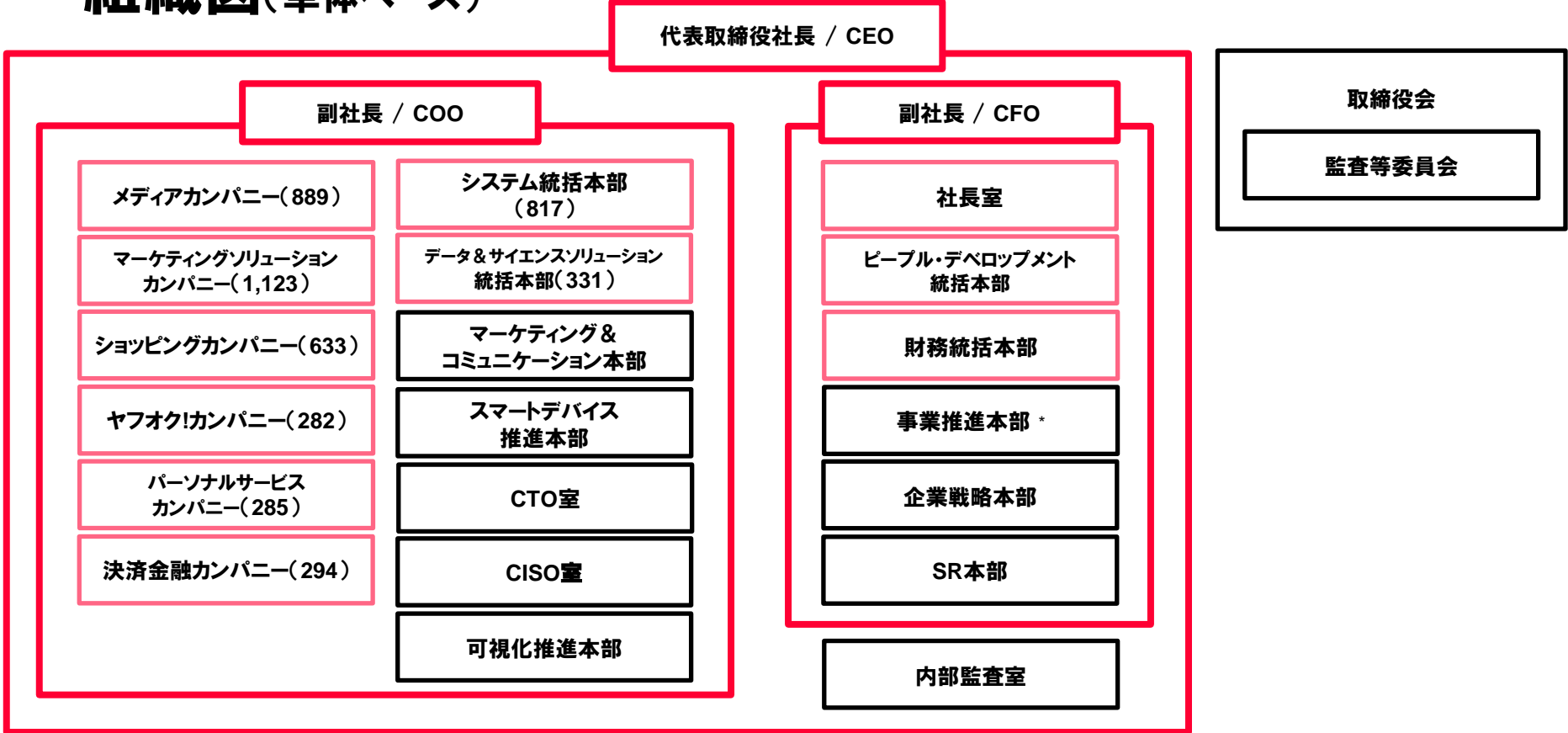
*6 「ヤフオク!」ストア数、「Yahoo!ショッピング」ストア数はアカウント発行ベースの数値であり、審査完了後、開店準備中の店舗を含んでいます。

注: 各項目の数値はより正確な算定が可能となった場合、過去分についても遡及修正しています。

ショッピング関連、オークション関連取扱高 -前年同四半期比 成長率



組織図(単体ベース)

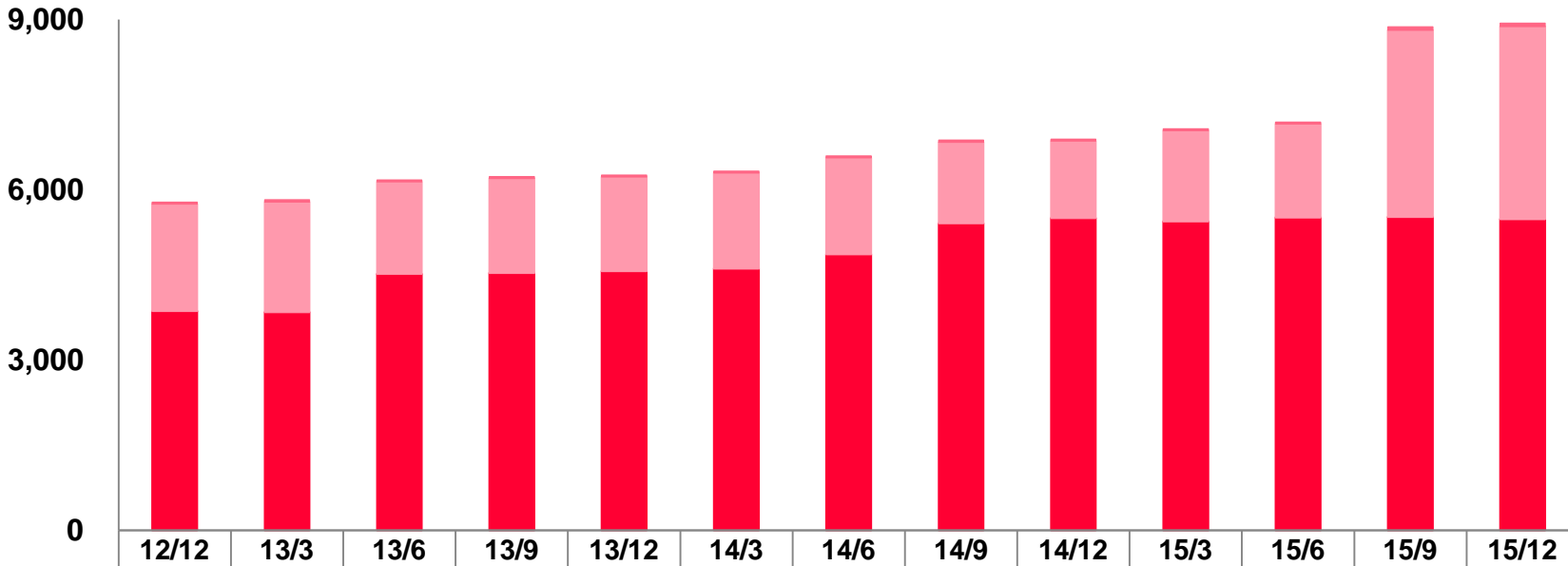


注:()内は従業員数
 *メディア・MSC事業推進本部、コンシューマ事業推進本部、決済金融事業推進本部、技術基盤事業推進本部

役職員数推移

(四半期末人員数)

単位:人 9,000



子会社従業員	31	35	30	33	31	30	30	38	33	33	33	61	61
子会社従業員	1,885	1,938	1,620	1,660	1,658	1,684	1,695	1,421	1,352	1,595	1,642	3,285	3,390
Yahoo! JAPAN 従業員	8	8	9	9	9	9	11	11	11	11	9	9	9
Yahoo! JAPAN 従業員	3,859	3,842	4,514	4,531	4,562	4,607	4,860	5,407	5,498	5,439	5,509	5,518	5,480
合計	5,783	5,823	6,173	6,233	6,260	6,330	6,596	6,877	6,894	7,078	7,193	8,873	8,940

注: 上記の従業員数は出向者を含んでいます。

主な連結子会社および持分法適用会社（2015年12月末時点）

● 主な連結子会社

- ◆ (株)IDCフロンティア
- ◆ (株)エコ配
- ◆ (株)GYAO
- ◆ ダイナテック(株)
- ◆ バリューコマース(株)
- ◆ ワイジェイFX(株)
- ◆ YJキャピタル(株)
- ◆ ワイズ・スポーツ(株)
- ◆ アスクル(株)
- ◆ (株)カービュー
- ◆ シナジーマーケティング(株)
- ◆ (株)ネットラスト
- ◆ ファーストサーバ(株)
- ◆ ワイジェイカード(株)
- ◆ ワイズ・インシュアランス(株)

● 主な持分法適用会社

- ◆ GameBank(株)
- ◆ ソニー不動産(株)
- ◆ ブックオフコーポレーション(株)
- ◆ (株)ジャパンネット銀行
- ◆ BuzzFeed Japan(株)

